京城日報

購讀料 一部金五錢 一ヶ月金一圓三十錢 [illegible]
廣告料 [illegible]
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九百[illegible]番 振替京城三〇〇番

生活の單純化 即ち文化生活

工學博士 佐野利器

近事一種の流行語の如くに喧傳される文化生活若しくは文化主義といふ言葉の内容に就いては、私は非常に慊らなく思ふものである。文化生活といふことが唱へられた始めの頃は、私も亦その提唱者の一人と目されたことがあるが、その後、文化主義提唱者の數が多くなると同時に、その意味も殆ど捕捉し難いほど各自各樣の選びが生じて、何れを眞の文化生活若しくは文化主義と解すべきか甚だ分明しないやうな狀態となつたので、現在の私は文化生活論者の中に加はり度くないやうな感じを持つてゐる。

元來、私などが賛成した文化生活とは文明生活、科學的生活といふやうな極めて明瞭簡明なものであつた。即ち進歩した科學の力を出來得る限り應用して、日常生活の利便、單純化を圖る生活といふ位の意味であつた。然るに近來説かるゝ文化生活なるものは著しく複雜な内容を有し、それ等論述の如く各人各樣の意見を抱持して下らないといふ有樣である。而してその大體の傾向は著しく藝術といふことに重きを置いてゐるやうに思はれる。即ち我々の日常生活の中に出來得る限り藝術的趣味を取り入れようとするものゝやうに見られる。そして勢ひ繪畫とか彫刻とか文學とかいふ方面に多くの接觸を保つて行かうとする生活を文化生活の樣式であるかのやうに唱へられてゐる傾向がある。それも甚だ結構なことである。然しこれは私の云ふ文化生活とは、さういふ複雜な藝術的生活を意味するものではなかつた。今でもさう思つてゐる。

私の深く疑問とするところは今日社會問題の重大なるものとして勞働問題が叫ばれてゐる時、生活の藝術化などゝいふことは餘りに時代を知らないものと云ふべきことではあるまいか。勞働問題の根底をなすものは云ふまでもなく經濟問題である。民衆の大多數は衣食住の問題に迫まれてゐるのが眼前の事實である。この切迫した生活の問題を他所にして藝術を説くのは一種の時代錯誤ではあるまいか。

私が云ふのは、藝術といふものは畢竟貴族富豪階級の玩弄物であるといふ意味に據る。その藝術を以て日常生活を裝飾しようといふ今日の所謂文化主義者の多數は餘りに時勢を知らないものと云ひたいのであるが、實はかういふ思想そのものが矢張り富豪階級に屬する人々の思想の表はれに他ならないのである。

生活の藝術化、よしそれもいゝことであらう。然し乍ら今日の時代はそれ以上にまづ生活の單純化を要する。今日我々の日常生活に於ける複雜なる儀禮、それに伴ふ無駄な勞力といふものは決して少くない。我々はまづそこから脫するのが生活改善の本義である。そして今日の進歩した科學はその可能を我々に敎へる、すべての日常生活に於ける勞力が減化さるべき社會の實現は決して遠い將來のことではない。さういふ方向にむかつて努力すること、これを文化生活實現の第一歩とする。生活の藝術化もこゝに基礎を置かないならばそれは貴族富豪階級の遊惰生活と何等異るところのない非國民的非藝術生活となり終るであらう。（完）

耕地の擴張と改良

食糧問題の根本策 農商務大臣 山本達雄

政府は夙に國民食糧生産の根本方策として、耕地の擴張及び耕地改良の事業の最も緊要なるを認め、諸般の施設を企劃し、其後事業は漸次發展の趨勢に向ひつゝある。

本邦食糧の生産は國民の需要に對し毎年々々尠からぬ不足を告ぐる有樣で、本年の如きも相當の米穀を輸入するの止むなきに至つた。尙今後人口の增加及び消費の增進に伴ひ其需要も年を追つて增加すべく、之に對し常に海外から食糧を輸入せねばならぬのは、我が國民食糧の供給上頗る不安を感ずる次第である。

故に政府は國内に於ける米麥の生産を增加するが爲耕地の擴張及び耕地の改良事業に對し多大の力を注ぎ年々經費を增額して實効を收むるに努めつゝあるが、本年度に於ても開墾助成金を增加し、助成法施行規則の一部に改正を加へて斯業の奬勵に力め、一面新に米穀貯藏倉庫を建設して米穀需給を圓滑ならしむる計畫を樹て、今後は又必要に應じて施設を補ひ、永遠に國民食糧の安定を期せしむる事となつて居る。

然るに近時民間に於ては小作爭議の勃發する一方、一般經濟界も資金の利子は昇騰を來し、景氣は頗る不振の域を脫せぬので、開墾及耕地整理事業の如きも蹉跌を受け、其企業を躊躇する傾向を生ずるなきやを憂慮される。然し是等の事業を實行し以て食糧の增殖を計るのは國家國民必需の要務に屬するのであるから、此事業に資金を投ずると云ふ事は、結局將來に至つて有利の成果を收むべきは推定するに難くないのである。此意味に於て此種の事業が益々興起せられんことを希望する。

言論界

バルカン諸邦新同盟

【ジャパンタイムス】『チエックスロバキア』『ユーゴー、スラヴイヤ』『ルーマニヤ』の三國は新に同盟を宣言して歐洲の政界に勇ましく出現した。多年歐洲の禍源であつた諸國の此同盟が、歐洲政局にどんな影響を及ぼすかは政治家の油斷を許さぬ所である。然しチエック、スロバキヤの首相で同盟の大立者たるベネス氏は、人格と手腕とで尊敬せられる人で、新同盟の將來に多少の光明を與へてゐる。墺國も波蘭も新同盟に對して好感を表して居る。獨り何と云つても利益のみは同盟諸國の侵略を受けた關係から共に外交が發展してゐる。新同盟の總勢力は財力、軍備ともに一流の強國と匹敵が出來る。其同盟は國際勢力のバランスを動かす事になるので、佛も伊も新同盟の發展を迎ふるに努めて居る。

英國皇儲奉迎

【ジャパンタイムス】英國皇儲殿下御歸還の途に就かせられた。今正に御艦ナレウン號の舷板上に立たせられて、波路の彼方に消えて行く我日本を眺めらるゝ時、御嬉しさの中にも淡い淋しさを御感じになり、遠からぬ將來に於て再び詩の國、夢の國、傳説の國なる日本を訪問せんとの御希望を抱かせられた事と信ずる。御滯在中の我國民の熱誠なる御歡迎は斯る事に慣れさせらるゝ殿下も必ずや御滿足あらせられた事と恐察する。殿下が御示しなつた崇高なる御人格と御友情とは、東西兩島帝國の國交を彌增に親厚ならしめた事を疑はぬ。

ゼ會議と露の態度

【露京】四月十日ゼノア會議の開會劈頭に露國全權チチエリンは日本が純然たる歐洲問題に參加するは不正當であると抗議したけれども、伊國首相ファクタ氏の調停によつて否定された。露國の此態度は聯合國を中心とするゼノア會議に於ても日本の位置の決して容易ならぬを語つてゐる。チタ政府が此會議の形勢を觀望して大連會議の態度を決せんとするのも別に怪しむべきでない。我陸軍部は外務省の如く大連會議を樂觀せず其結果の如何に拘らず自主的に撤兵する方針に決したと云ふが、此自主的撤兵は軈て自主的出兵をも意味するから眉唾物である。吾人はゼノア會議が日本の孤立を促進しないかを危まざるを得ない。

東西南北

▲エスペラントの普及 エスペラント語が三十年前ポーランドのザメンホツフ博士に依つて發表された當時は殆ど何人からも耳を傾けられなかつたが最近十數年のうちに目醒しい普及を示し現在では世界各地に六百萬のエスペラント語使用者が散在してゐると

▲職業紹介所 内務省社會局の調査によると職業紹介法に基く全國の職業紹介所は本月十日の現在に於て總計九十ヶ所に達し目下設立中のものが六ヶ所ある此外既設のもので設備不完全のため許可せられざるものが十四ヶ所あり是等は何れも遠からず資格を具備した上内務省に對して認可申請をする筈であるから今後兩三ヶ月後には全國の職業紹介所の總數は優に百ヶ所を突破するであらうと

▲横濱外人の困窮 近頃の横濱は全然火の消えたやうで空家が續出してゐるが外人住宅方面でも九百九十九年、九十九年等の永代借地權附の洋館造が空屋になつてゐる、外人に取つては租税の出ない地所で日本人から見れば國辱とも思はれる永代借地權を外人が投げ出すといふ事は未だ曾て前例のない事で如何に彼等外人の懐工合が悪いかを窺ふ事が出來る

別天地

東京より 目黒行人

◇お說は承はらなくても能く解つてゐますと吾人は言ひたい。憲政會は十日の夜丸の内海上ビルヂング内中央亭に最高幹部會を開いた後更に定例役員會を開き加藤總裁を首め其他の御歷々が出席して、十一日の神田青年會館に於ける大演說會を第一段として、今月から來月へかけ神戸、京都、大阪、仙臺、廣島と全國に亘つて内閣彈劾の火の手を擧ると云ふ手筈を定めた。

◇此際上安達總務の言つた通り『高橋内閣が我政治史上稀に見ざる惡例を敢てし六日に亘つて政界を紛糾せしめた責任は直に總辭職を爲して罪を上下に謝すべきが當然である』かも知らない。また『然るにも拘らず依然として居据らんとするが如き、夫の行政整理委員任命の如き責任内閣の根本を破壞するのみならず、今後も政權に噛み付かんとして國民を欺瞞する手段たるに過ぎない』とも見られぬことはない。

◇餘程氣になると見えて、若槻氏は衷心天下萬民に愬ふるが如き口調を以て『兎角世間では第二黨たる憲政會の無氣力を云々するが、憲政會は議會閉會中の今日に於ては各所に演說會を開いて憲政擁護の爲め國民の輿論を喚起するの外はない。それでも無氣力だと非難するのは直接行動をとれと云ふのか。それには吾人は斷じて應じ兼ねる』と辯明甚だ努めて居る。

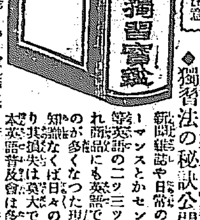
◇國民が果して憲政會に直接行動をとれとの意味で同黨を無氣力なりと云つて居るか否かは知らないが、從來—昨年頃或は一昨年頃から政變說が屢々流布された。現内閣は今にも斃れさうに云ひ囃されたことが度々ある。而かも斃れない。原氏が死んだ今日でも、高橋子の今日でも内閣は依然として斃れない。

◇一體斯かる說を流布したものは誰か云はずと知れた憲政會である。然らば何故左樣な說を流布するか。地盤擁護の爲めである。黨員の足止めの爲めである。佛の顏も二度三度、同じ事を幾度か繰返されては國民は最早信用しない。如何に演說會を開いても理窟を言つて聞かせても、案外眞直な人民はもう憲政會の言ふことなどあてになるものかとセヽラ笑つて居る。事實憲政會の言ふ通りであつて而も内閣が斃れないとすれば憲政會を無力なり無氣力なりと思ふの外はないと、國民の多くは信ずるに至つたのではなからうか。昔の小學讀本にある『狼來る』の話でも憲政會の人々は讀むがよい。

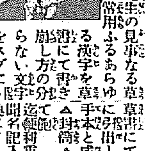
兩誌 六月號出來 東京大阪時事新報社發行 定價各冊卅錢 [illegible]

農政研究 創刊號
本誌は農業者の先驅者として又犧牲者として生れ[illegible]萬農業者[illegible]
農村問題研究に唯一の機關雜誌 創刊號出來 重なる内容
田舍文明の建設 / 農村經濟の基調 / 新農政の基調 / 農村問題の前途 / 根本的農業政策樹立の急務 / 現下の農村問題 / 農村金融と小作問題 / 小作組合法案要項 / 小作問題は紛爭と問題 / 地主小作の協調 / 小作爭議の根本的起因 / 小作法案 / 小作制度の調査 / 農業の利益と農業教育 / 社會事業要項 / 肥料を用ふる農業時代如何 / 肥料經濟と肥料販賣方策 / 農家生産に[illegible]販賣斡旋所 / 改正農會法 / 田畑地租全廢請願書 / 農民大會の狀況 / 大日本農政學會々則 ◎産業組合の現況其他數項 ◎米國の大統領[illegible]
本誌定價 一冊金五十錢 [illegible]
本會々員大募集 入會者には大特典あり（詳細は本誌を見よ）
大日本農政學會 東京市神田區錦町一丁目區役所前角 振替東京五九四八〇 電話神田二四七八

ABCから始めて忽ち活用自在 新案 英語獨習寶鑑（類似書名あり御注意）
◎英語は第二の國語なり ◎獨習法の秘訣公開さる
新聞雜誌や日常の談話にもロマンスとかセンチメンタル等英語の二つ三つは必ず加へられ商品にも英語で名稱が付けらるゝのが多くなつた現代に英語を知らなくば日々の不便は勿論其損失は莫大である。大日本英語普及會は多年研究の結果[illegible]
▲四六判 ▲最新クロース金文字 [illegible] 特價壹圓八拾錢
秀誠社



▲漢字の崩し方がすぐに分る 習字兼用 草行書字引 ▲上卷・下卷・合本
▲上卷は普通の草書字引にして ▲下卷は手紙用語の[illegible]
有敎社



書用實用全編 諸願屆 證文 契約書式
▲萬人必携 [illegible]
有敎社

小學教員 志望者と 師範入學
日本師範教育會

雜誌半額 東京雜誌會

明治四十三年以來十二年間に三回改版せる 電氣講義錄 財團法人 電機學校 東京市神田區錦町三丁目

新刊忽三判
度量衡衍義
朝鮮總督府殖産局 高橋正著
朝鮮總督 海軍大將 男爵 齋藤實閣下題字
朝鮮政務總監 法學博士 水野錬太郎閣下題字
元韓國總理大臣 侯爵 李完用閣下題字
朝鮮總督府殖産局長 西村保吉閣下序文
農商務省中央度量衡檢定所長 橋川司亮閣下序文
朝鮮總督府殖産局商工課長 田中卯三郎貴下序文
○菊版總クロース特製○背表模樣入文字金箔○天金裝幀堅牢○美麗函入○紙數五百六十五頁○寫眞三頁○圖解二十四頁○定價三圓六十錢 郵稅二十錢 ○（内容目次書進呈）
○内容目次概要○ ◇總論 ◇起源 ◇制度ノ沿革 ◇器物ノ沿革 ◇内地現行法制 ◇臺灣現行法制 ◇朝鮮現行法制 ◇計量觀念 ◇權度行政 ◇商工業 ◇家庭ノ施設 ◇社會敎化 ◇『メートル法』 ◇餘錄 ◇附錄 ◇敎育資料
本書ハ？ 一地方行政官公署、警察官署、各種學校、會社、工場、組合、商會、當業者、一般家庭必讀ノ書也。
發行所 京城漢江通三角地 伊藤商行
販賣所 東京帝國地方行政學會出版

好評嘖々たる一携帶用
大阪仕入案内 商工業者の羅針盤 仕入商人の好伴侶
第十五年五月新版出づ
大阪仕入案内 ▲附汽車旅行案内 定價一部金壹圓八十錢
大阪仕入案内社 [illegible]
◎大阪物價新聞 ◎織物號 毎月三回發行 一年分四圓五十錢

正札用諸レッテルの御用は是非弊店へ 御氣に向く出來合品あり
◎正札レッテル ◎呉服札紙製荷札 ◎ウインドカード ニッケル巻提札 製造販賣
（販賣御希望の向は見本帳代金五十四錢御送附あれ）
大阪市東區北久太郎町心齋橋筋角 玉谷商店

會長 子爵 牧野忠篤閣下
▲學監 東京市視學部長 佐々木吉三郎先生 早稻田高等學院長 中島半次郎先生
通信教授 會員大募集
中學校 女學校 受驗準備講義錄
四月二十日 初號發行
▲心配せずに安々と入學の出來るのが本講義錄の特色會員には種々の大特典あり
本會講師 ▲讀方科 ▲算術科 ▲地理科 ▲歷史科 ▲理科 ▲精神検査（心理考査）[illegible]（内容見本申込次第進呈）
發行所 東京市神田區表猿樂町二 振替東京四六六〇四 大日本中學校受驗準備講習會

早稻田大學教授 西村眞次著
國民の日本史
第一回配本 安土桃山時代 出づ
室町時代末の亂離の社會が收拾され、民衆生活が安定するに至る過程を綜合文化史の立場から記述してある。時代の背景をなした戰國の有樣、忘れられてゐた庶民生活の有樣、社會組織が更改し、都市が發展し、商工業が分立した有樣、其他凡ての方面が遺憾なく活畫圖となつてゐる。著者は新進の史學者で、人類學考古學には特に造詣が深い。安土城址を發掘して、多數の礎石や金の瓦を發見したといふだけでも、其眞摯熱烈な態度を知ることが出來る。本書が空前の史觀を備へてゐることは論を俟たない。
社會的反響豫想外に大にして締切後の申込頗る夥し 增版の止むなきに至つた。此機會に際し特に本月中申込に應じて即時配本し、以後は一切謝絶する。（「安土桃山時代」の實物見本は豫約取次店にあり。就いて見られよ）
四六判美裝 六百五十頁 挿圖四十個 コロタイプ九枚 豫約價參圓
美麗なる見本進呈 ハガキ又は電話にて申込次第即時發送（本書は豫約以外には販賣せず）
全十二冊 毎月一冊配本
豫約價 甲種（全額前納）參拾貳圓 乙種（三冊分納）一冊參圓（全部參拾六圓）
送料 市内壹冊六錢 内地壹冊拾八錢 領土壹冊貳拾錢
豫約取次 各地書店
東京牛込早稻田 [illegible]
早稻田大學出版部

露國と委員會

海牙會議に露參加

【ゼノア電報】露國に於ける外國人の財的利益處理の爲海牙に委員會を設く事となり聯合國から案內狀を出したるが露國は之を承諾せり

委員任命條件拒絕

【ゼノア電報】露國全權はゼノア會議々長スカンツェル氏に對し露國委員任命に關する聯合國側の各項は承認し難き旨通告したりと傳へらる

諾否果して如何

【倫敦電報】政治問題特別委員會は十五日露國問題の結果新たに露國委員會を任命して六月十五日海牙に會合する事に一致したるが新委員會は先づ露國委員と會議の上十月十六日迄に報告をする事になり居れり露國委員は各協定に寧ろ不滿の態にて十七日迄にゼノア會議を終了せしむべく努力し居れり

備考 露國が各項を承諾せる事及び拒絕せる事は別電の通りにして何れの電報が眞を傳へ居るや後報を待つ

對露單獨協定不締結約束

【ゼノア電報】六月二十六日より四箇月間列國は露國と單獨的協定を締結せざることを約束せり又該國民の一團より他の國際は露國に在る特權を讓渡することを中止することゝせり

對露立替金を米に求むる海牙會議

【ゼノア電報】六月十五日より海牙に開かるゝ露國問題會議に米國が參加する樣正式に案內狀發せられたり右案內は露國が立替金を要求し聯合國に於て之を供給する事能はず爲にゼノア會議は失敗に歸したりとの理由にて發せられたるものなり從つて米國は右委員會に參加し露國に對する立替金を供給せん事を求むるものなり

ゼ會議最終會合は十七日

【ゼノア電報】ゼノア會議の最終會合は十七日開かるべし

張氏獨立宣言內容

天津各國領事に對し

【東京支局特電】張作霖氏は十二日付を以て天津各國領事に對し東三省獨立通告を發したるが要旨左の如し

（一）余は昨日より東三省熱河察哈爾及び內外蒙古に關する予の官職を撤去するとの命令に接したるが予は其の命令を承認せず

（一）五月一日以前締結したる支那と外國との間の條約は之れを承認するも同日以後東三省熱河察哈爾及び內外蒙古に關する條約締結等外國間の協定は一切之れを承認せず

（一）在留外國人の生命財產は之れを保護すべし

（一）予の政廳は當分灤州に置くを以て各種の事項に就き協議せんとする外國公使領事及居留民は灤州政廳に申出づべし

東三省事實上獨立

【北京電報】東三省は今や事實上完全に獨立せり

獨立は可能性を帶ぶ

是迄も宛然獨立國の感あり 直軍の討伐隊派遣は不可能

【東京支局特電】張作霖氏の獨立宣言に就き觀測せらるゝ處に依れば同氏が東三省に於ける多年經營の結果部下を擁して勢力を維持せんとせば不可能に非ざるべし同氏が從來滿洲王として中央政府を威壓し宛然獨立國の感ありたる關係より見るも此獨立は相當重大視さるべく直隷軍も討伐隊を派遣する事は目下不可能の狀況にあり日本は事變勃發以來嚴正中立を嚴守し局面の推移を靜觀し居れるも此の獨立宣言の發布に就きては重大なるべきに依り愼重なる考慮を要すべし

灤州大接戰愈迫る

【北京電報】張作霖氏は灤州に陣を敷き直隷軍は山海關に司令部を置き王承斌を總司令として兵を進めつゝあれば兩軍の衝突は近きにあるべし

張作霖氏の關ヶ原

【北京電報】若し張作霖氏にして灤州の一戰に敗れんか當分再起の望みなかるべし

直軍灤州攻擊準備

【北京電報】張作霖氏は灤州に在り直隷軍は攻擊の準備中なるも大部隊は未だ到着せず

山東利權還附に關して交涉

【北京電報】山東督辦王正廷氏は十三日北京到着小幡公使と會見山東省利權還附の件に關し交涉を爲す所ありたり

支那新聞日本を誣ふ

【北京電報】支那新聞は日本が張作霖氏を援助せりと誇大に報道し又秦皇島に在る米國軍艦の司令官は外交部に日本が奉天側を援助し居る事實を陳述せりと傳へ日本の奉天援助は日米戰爭の導火線となるべしと詰まらぬ浮言を吐き居れり

拓殖省設置意見書

首相の手許に提出濟み ＝新領土側の異論＝

【東京電報】拓殖省設置に關する意見書は過般川村拓殖局長官より高橋首相の手許に提出濟となり目下行政整理委員會に於て調査中なるが該省設置に就ては拓殖局は熱心に之を要望し居り且新領土官廳側に於ても成るべく一省を設置すべく充分にして而も所要經費は經外少額なれば行政整理の際とは云へ實現の望みなきにあらずされど爰に一顧すべきは拓殖省設置に關し新領土部內に於て反對の意見あること是なり即ち新領土部內の意見は現在往々事務の澁滯せざるは拓殖局が其の意見を固執することあるを以て必ずしも一省の設置なくとも新領土總督は拓殖局の長官にても其の運用宜しきを得ればと云ふに在るが如く而して之れに對する拓殖局側の言ひ分は現制に於ては拓殖上に關し主管大臣を缺くを以て閣議に於て往々拓殖行政疎隔せられ延て事務の澁滯を來すを以て主管大臣を置き閣議に於て發言し得ることゝ爲すと共に拓殖行政の統一を圖るの要ありと主張しつゝあり

攝政宮殿下北海道御見學 七月初旬に

【東京電報】攝政宮殿下には北海道の拓殖狀況御視察の目的にて來る七月初旬東京御發北海道に行啓御內定あり詳細は宮尾長官が地方長官會議列席のため上京の際宮內省と打合せ決定すべしと

英皇儲御來朝記錄を編纂し 東宮に捧呈す

【東京電報】英國皇太子殿下御歸國の途につかれたるにより十五日午前十一時より御沙汰に依り接伴の任に當りたる珍田伯等十名の委員は牧野宮相に面會接伴の經過を報告し宮相の挨拶あり次で畏き邊りより御內意ありたるにより接伴員會に於て御來朝記錄を編纂して攝政宮殿下に捧呈する事となり尙接伴員一同に對し近く御慰勞の御沙汰あるべしと

浦鹽在留邦人大會決議

【浦鹽電報】浦鹽在留日本人は十四日日本小學にて在留民大會を開催し左の宣言決議をなし之を一般に發表せり

宣言

浦汐在留民は多年に亙る極東の動亂に際し經濟上存立の基礎を危うせられ今や駐兵撤兵等の論なく早晚引揚げざるを得ざる狀態にあるを證明す其の理由は我が軍が駐屯するも政情の安定と經濟恢復の見込なく白色浦汐政權倒れしも我軍の駐屯を利用して復興を圖り內亂狀態を繼續して交通杜絕して極東の一角は經濟的孤立狀態となり通商恢復せず投資企業の機會無く產業恢復せず浦汐政權は其の存立上財源を徵稅に依るの外なく人民は苛斂誅求に苦しみ人心混亂し在留民は益々窮地に陷る而して若し撤兵せんか其の過度期に於て人心は益々混亂し生命財產の危險と經濟上の被害を極度に達せしめ在留民は政爭等の渦中に捲き込まれ且つ外國武力の關涉を誘致せんとす團體勞力の迫害馬賊の橫行により危險は其の度を加へ露國政權は無責なる不換紙幣の使用を強制し通商不可能ならんとす斯くの如くにして撤兵駐兵を問はず在留民は進退共に窮地に陷れり

決議

一、貿易を恢復せしむるため之を阻害する事情を除去する事

一、在留民擧つて引上ぐる場合其の損害に對し賠償的救濟をなす事

一、在留民の經濟的地盤を恢復するため經營的援助をする事を政府に要求する事

一、右各項の事實を確かむるため本國各政黨各資本團の調查員派遣方を請求する事

行政整理大綱 立案審議

【東京電報】行政整理準備委員會は十五日午後一時半より首相官邸に開會大綱立案につき審議する所ありたり

旅順要港部と舞鶴鎮守府廢止

但し舞鶴は要港部となる

【東京電報】海軍にては軍縮の結果旅順要港部を廢止する外更に舞鶴鎮守府を要港部となすの案を參議會に於て決定せり

最後の遠洋航海

【東京電報】大正十一年度練習艦隊磐手（田口司令官座乘）出雲、淺間の三艦は來る二十九日宮島錨地に集合し六月五日江田島を經て同日兵學校卒業生二百二十四名を乘せ即日舞鶴に回航し機關學校同經理學校の各卒業生百四十名を收容し横須賀海軍機關學校の候補生三百六十四名を便乘せしめ遠洋航海の途に上る事に決し六月二十六日橫須賀を出發、布哇、ホノルルに向ひ十二年二月橫須賀へ歸港二百三十二日其の航程二萬八千三百八十哩に亙る筈尙右は軍縮實行に依る最後の世界一週の遠洋航路の途に上るべしと

てどんな改革を行ふかは大に注目すべきである云々

總督參列 元山築港落成式に

齋藤總督は伊藤秘書官其の他を隨へ來る二十三日擧行の元山築港落成式に參列の爲め來廿二日同地に出張すべしと

鮮人向學心の勃興と對應策

府當局並に學校長打合

近來朝鮮人の向學心著しく高まり當局者は其の對應策に付き苦心しつゝあり京城府の如きは既に大正九年を立て年々學校を新設增設しつゝあるも之に對する入學志願者は益々增加し收容し切れざる盛況を呈せり之れを以て本年新學年の初めなど十四校に於て二千五百九十名を收容したるも猶收容し得ざるものは職々調査の結果大凡千五百名內外の見込にて之が救濟策につき十六日午後二時より府廳に於て府當局及各公立普通學校長の打合會を開き、府內十四校に各一二學級宛とし男兒十三學級女兒三學級計十九學級一學級六十名の増定にて二千五百名を收容し得る事とし之に伴ふ敎員は二十四名を要すべく

不足を告げ

本年新學年の初めなど十四校に於て二千五百九十名を收容したるも猶之に對する朝鮮語、算術等必須の國語、朝鮮語、算術等必須の學科に就き

學科に就き

一週十二時間に對して四年程度の普通學校卒業者と略同一課程を速修せしむる計畫を立て二十二日より生徒を募集し六月一日より授業開始の筈

赤池警務局長訓示【上】

於衞生課長會議並に港務醫官會議

十六日總督府第二會議室に於て開催せられたる各道衞生課長並に港務醫官會議に於ける赤池警務局長の訓示要領左の如し

昨年の希望諸君と共に此處に會しまして會議を開きました、其の後一年間に於ける諸君の御努力によりて一段の進步を加へた事と存じます、就中衞生思想の宣傳といふ事は著しく効果あつたやうに思ひます、昨年京城に於ける處の衞生展覽會の如きは餘程の多大印象を市民の間に與へてゐると思ひます

虎列刺は內地に於きまして長崎、福岡神戶神奈川等の地方に發生致しまして朝鮮に於ては豫防警戒に從事致しました結果外來の保菌者二名を發見致しましたが凡ゆる防壓手段を講じて絕對に病毒の朝鮮に入る事を防いだのであります、是等は確かに防疫史上特筆すべき顯著な事と存じます、若し昨年虎列刺病毒が不幸にして朝鮮に入れば朝鮮は引續き病毒の爲に犯かされ一大恐怖に襲はれなければならなかつたのでありますが幸に防壓し得たのは誠に幸福の事と存じます確に方法さい講ずれば病毒を鮮內に入れないで濟むといふ確信を得たのであります、又之が爲めに人心に與へた影響は大なるものであらうと思ひます

然し傳染病の豫防の全般に就ては充分とは申されませぬ腸チブスの如きは各地方に發生致しまして恰も或地方に於ては其土地に固着したかの觀もあります痘瘡の如きも兩三年來漸次增加致しまして殊に內地人間に犯されるものが多いやうであります之等の傳染病の豫防に就ては漸く端を開いた樣な狀況でありますから是等を考へると豫防に就て一段の努力をしなければならぬと感ずる次第であります、次に飮食物、藥品其他保健上の取締に就ては僅かに其緖に就いた許りで前途猶遼遠であります、保健行政に就いては隨分不充分であると思ひますから餘程諸君の御盡力を願はなければならぬと思ひます

美濃部總裁の態度と朝鮮銀行整理問題

一切の公的關係を辭せん

朝鮮銀行總裁美濃部俊吉氏は、同行の放漫貸出し問題擴張の爲め過般來日夜之が善後策に就き苦心中なるが最近氏が某所近者に對して語りたる處に依れば氏は此の際京城商業會議所會頭を始め一切の公的關係を絕ちて專心鮮銀の整理に沒頭し同行の信用恢復に努むると同時に

自己の責任

を果たさん決心なりとのことなるが右に就き某有力者は語つて曰く鮮銀の整理問題は頗る重大なる問題であつて一朝一夕に整理の實を擧ぐることは困難である、美濃部總裁が今尙ほ東京に滯在して容易に歸鮮せざるは云ふ迄もなく

鮮銀の整理

問題に關するためであらうが今氏にして此の際鮮銀總裁以外一切の公職を辭して專心鮮銀整理に沒頭するならば相當に整理の實を擧ぐることも出來るだらうが然らずして從來の如く優柔不斷なやうではどうにかなるだらう』的の同氏一流の

樂觀的態度

では同行の整理は到底覺束ない、總督府當局に於ても同行の整理問題に就ては相當に意見もあり且美濃部總裁の手腕にも大に期待し

大に期待し

てゐるやうであるから美濃部氏も此の際大に總督府當局の意のあるところを忖度して同行整理の實を擧げねばなるまい、無論美濃部總裁とて

自己の責任

を自覺して居るだらうから有耶無耶の中に時日を遷延するやうなことはあるまい、何れ美濃部氏も遠からず歸鮮することであらうが歸鮮後果して

財務部長會議

十二日迄河內山

來る二十二日より二十七日迄河內山財務局長統裁の下に總督府第二會議室に於て開催せらるべき道財務部長會議日程左の如し

	午前	午後
第一日二十二日	訓示報告	報告
第二日二十三日	報告	稅務打合
第三日二十四日	稅務打合	同
第四日二十五日	同上	同上
第五日二十六日	理財打合	理財打合
第六日二十七日	同上	指示事項

京仁電鐵敷設に就て

實際必要に迫られ居るや

京仁電氣鐵道敷設問題となり居れる京仁間電鐵敷設の件に就き南大門貨物主任は語る

『近頃此問題が度々新聞紙上に見えるやうであるが果してそれが世間で云ふ程切迫してゐる必要問題であらうが、之れは旅客の便宜と云ふ方面と運搬能力と云ふ方面から觀察せねばならぬ。今京仁間に運轉中の列車は往復九回であるが

七輛を連結し

得る急行列車、十五六輛を連結し得る普通列車が何れも客車二三輛貨車一輛位から成つて居る。それでも輸送能率と云ふやうな事は通學兒童往復の場合以外決してない。若し時間の方面から云へば現今の運轉數だけの列車を運轉しても尙二倍以上の運轉力がある、夜間臨時列

車增發等の手段を取らば今の三倍四倍の貨物が有つてもやつて行けぬ事はない。旅客數から云ふても一日平均四百から五百に止まつて居る。若し旅客の便宜と云ふ點のみから考へれば京城間や京仁間の如く五分毎に

電車を有する

事は望ましい事には相違ない、併しそれを實現させる爲には少くも共今より數倍の旅客がなければ迚も立行くものではない。之は理想問題としては甚だ結構ではあるが未だ實際に考究する時機ではないかと思はれる』と

日用品低落傾向

大正十年節季に於ける朝鮮全道の重要府所在地日用品小賣値段を調査綜合せし所によれば日用品六十二品目の中騰貴せしもの三十四品、低落せるもの二十二品にして低落品中最も其の指數を示し居れり但低落の調査は大正十年九月現在なりとす

主要物品の低落に就き今其の概略を述ぶれば騰貴せるは清酒増加と品薄爲め酒類四割三分以上又五月梨三割六分築清大根は各二割以上の騰貴を示し

麥の六割七分を筆頭に食料品四割三分を五百から五分毎にあるに至つて居る。以來種の趨勢を辿りつゝある精米の七分內地に於ける米價騰貴の餘波を受けて清酒白鶴の一割等正宗及金鵄の四分等其の重なるものなりと

す低落せるもの二十三種中正宗撰は各等價以上二割二分和紙石油乾鮑は各等價以上を支那麻布は六分賣物漆其新品出廻の爲め七分を朝鮮製味噌は輸入原價低下の爲め白八分赤二分各低落せり

右は總督府調査に係るものなるが季節の關係現在品の多少各地各樣の狀態なるを以て一概に斷じ難きものあるも鮮內に於ける一般物價の趨勢を窺ふに足るべく該調査を今回の狀況に比較せば大勢は低落に傾きつゝあるもの、如く財界の不況は今後尙幾分低落の步調を續くるものと見て大差なかるべしと某消息通は語れり

母國對京仁間貨物 海上輸送の缺點（一）

輸送期日短縮＝海陸運輸の均衡

從來より朝鮮への移出貨物が其輸送上（京城商業會議所調査）

入超）其他の金屬（五〇九、一〇八）鐵道用機械及器具（一、〇一五、九六二）衣類及附屬品（四三六、四六三）等の如き特種品其大部分を占め其他は總て鐵道便を藉りつゝあるのみならず現に陸運の力たるや特質上當然海運に屬すべき上記の領域にまで浸蝕しつゝあるのである、而して其の主因の運輸時日の遷延に在ることは一般當業者の等しく之を確認するところである、

對內地貿易と阪神

京仁港の對阪神貿易の趨勢を見るに大正九年の移入總額は二千百五十二萬餘圓、內阪神よりの移入額は千三百三十五萬餘圓にして其の六割二分に當る是を大正八年に觀るも移入總額の七割三分二厘に當り阪神は常に仁川の移入貿易上其の首位を占め仁川移入貨物中我が京城に仕向けられる數量の少からざるは地理的經濟的關係に於ても明かである。然るにも拘らず輸送時日の延引を主要なる理由として諸高品、就中品若くは時日の遲延による價格の變動の爲め比較的商機に影響少き金屬製品（大正九年仁川移入高一、四五九、四五六圓）紙、紙製品及文具（一、二八一、八八二圓）鐵及鋼（一、一九三、四四

は全く無理な貨物を含むに至るので貨物の輸送上より京城、仁川地方に移入される貨物の道程とそれに要する時日等につき直接當地主要當業者最近の實例に徵しこれを實際的方面から觀察指摘して其の將來の除去改正に資せんと

海陸運輸の比較

一般に海運は其の性質上運力の遲緩、時日の不正確、危險の發生多き事に於て鐵道運輸に劣るは已むを得ざるところである、乃ち船舶の航走力が鐵道の夫れに及ばないのは勿論、海上の航行は自然力抵抗の度が高い結果航行の迅速を缺き鐵道の如く正確なる豫想を豫期し得られないのみならず海難事故の發生に伴ふ危險の多い事等、經濟上より見れば際物其他時日の迅速若くは正確なる期日に於ける引渡を要する貨物に於ては鐵道輸送に及ばず此點が海運の缺點とする所であるが一面肥料品乃至農產物等低廉なる運賃と大量輸送とを必要とする運輸に於ては陸運は到底海運に及ばないのが其本質である

棉花市場設立難

相場激變の影響 取引業者の意嚮

棉屋に依つて組織されて居る日本棉花同業會では棉花取引市場の設立に就て目下調査中で六月の初め頃には具體案脫稿の筈である。此の計畫の裏には多年に亙るものであるが最近三品市場側が政府の

新取引所法の

議會通過と共に一地一取引所主義の精神に副ふやうとの口實の下に折角計畫した綿糸現物市場も三品の傘下に掩擁せらるゝ事となり更に大三品計畫實現のため棉花綿布をも上場せんとの計畫で既に綿布の上場を實現せんとして（反對はせられたが）着々計畫を遂行してゐるに刺戟され假令三品の傘下に抱擁せらるゝにしても棉花は棉花商の掌裡に握らうとの腹から速かに棉花市場の研究に着手する事となり先月岸理事の西下の際綿糸現物取引問題と共に

棉花市場問題

に就ても當局の意嚮を叩く外棉屋一統の希望する處と其の聯繫に就ての說明をした次第であつた棉屋の意嚮は本月初めから實施されてゐる靑森棉花市場の新制度を規範とし之れに紐育定期市場の制度を參考として會員組織の市場を設立せんとするものであるが棉花市場の必要は取引其の物よりも寧ろ國家的見地から其の必要を高唱せられて居り即ち將來支那紡績の發達に伴ひ若し本邦に棉花市場を有せざる場合は必然的に支那に設立を見るであらう、若しさる場合に立ち至つたとすれば國家の鹽梅上取り返しの付かない事になるから一日も早く之を設立するに如かずといふにある是は

棉花商一般の

說であるが其の

傾に堪えない

四、三品市場の創立當時は綿糸布共に三品取引をなし棉花綿布をも上場して居つたに拘らず自然的に綿糸のみの一品取引となり了つた事實は棉花綿布取引の困難を證するものである綿糸に就て見るも十六年を建てゝも其年のみが殘り十六年はいつの間にか問題にされないのは市場に於ける自然淘汰であつて綿布の如きでも既に綿糸に比しては非常に手數を要するに依つて消滅したのである、增して之に優る困難を伴ふ棉花に於てをやである、故に此の三品の歷史を繰返す惧なきやう充分の

注意を必要と

すると棉花市場の前途に對して憂へて居る向も少くないが目下支那漫遊中の棉花同業會長喜多又藏氏の歸朝と共に運動に着手の筈であると

三品側は現在の三品は一品取引であるから棉花綿布の上場は事實上必要であるし又東洋一大取引所を作る事は國家的重大なる三品市場の小問題ではなく國家將來の大問題であるといつてゐる

紡績會社のみ

で全國紡績の現在錘數四百萬錘にして一ケ月に二ケ月分の棉花を常に國內に保有する必要あれば平常に於ても七十萬俵である、之れ以上は必要としない然らば假に六七十萬俵の棉花に對しては買占め行爲け極めて容易である、若し買占めをなすが如き事あらば相場が產地の市況の變動に左右されて益る不利又產地市場の買占等に依る相場の激變に依つて受くる打擊以上に有害である、二棉花は雜品にあらず天產物で其價は各々斤量を異にし受渡檢査等に常に紛糾と手數を要する困難がある、三斤量に依らんとすれば半端が出て現在の如き大量需要をなす紡績會社は

三品業者上の誤認は、吾國には棉花を常に市場設立に對しては誤解して居るが以て此の不利を被するに如かずと主張せず從つて之れを需要するものはサッタ市場等に於ては往々買占め行爲ある爲本邦紡績業者の蒙る打擊は少くないから國內に市場を設立して

京畿肥料消費量

京畿道農務課の調査に係る昨年中道內に於ける肥料消費量は動物質肥料一萬五千八百七十四貫四千八百四十四貫植物質肥料百六十三萬六千六百七十七貫四十六萬四千九百三十九貫なるが本年は當局者の施肥獎勵と農民の自覺とに依り消費量約三倍に上る豫想なりと

▲動物質肥料（貫）

乾魚	三、一五三	一、一五一
魚肥	九〇四	四〇一
骨粉類	三、三三六	一、八六一
粗骨粉	七、五〇〇	三六八
蒸製骨粉	三、五八六	六〇〇
其他	九、四〇三	一、四六八

▲植物質肥料

油粕類	六四一、八六一	三五五、三九二
大豆粕	三五二、七六八	二四六、五二二
花油粕	一五九、二五三	八四一、五〇四
胡麻油粕	三、七五四	五、七五四
棉實油粕	九三〇	三二九
棟油	三三七	九七
其他	九四四、七六六	九八、五〇七
醬油粕	五九四、九〇〇	一三二
燒酎粕	八、五五二	五八四
米糠	九二三、三二一	八六、八八九
鑛物質肥料	三、二二四	九、五三三
窒素所肥料	三、三三四	五五、七三三
燐酸質肥料	八六、七八九	三、六九九

仁川送電工事進捗

京城電氣會社の仁川送電工事は來る六月完成の豫定なるが既に電燈變壓所の工事終り架線のみとなれりと云ふ

五萬圓貯金講演會

京城府及京城郵便局主催家產五萬圓造成貯金講演會は豫報の如く十六日午後四時半より京城郵便局に於て開催されたるが出席者は大盛況を極め非常に熱烈なる講演に亘る後講師には「家產より富と人生との關係へ」の題下に二時間に亘る長講を試み聽衆に多大の感動を與へたり尙講師は十八日仁川、平壤、元山、城津、釜山等に於て講演を試み二十七日歸鮮の途に就く

日支間乘車券注意

支那內亂の爲め京奉線山海關北京間の旅客列車運轉休止の爲め朝鮮鐵道に於て發賣する日支聯絡乘車券は其旨承知の者に限り發賣する事とせりと

人事消息

▲田島農商務省水產課長 五月九日以來江原道及咸鏡南道管內視察中の處十四日歸城十五日午前十時京城出發慶州、方魚津、大邱、浦山、馬山、釜山を視察して二十一日頃歸東すべしと

▲保阪久松氏（木浦郵便局長）十五日夜入城朝鮮ホテルへ

▲山下信義氏（大成協會幹事）十六日京城郵便局にて開催されし家產五萬圓造成貯金講演會に出演のため十五日夜入城同上

▲田中半四郎氏（商業校長）十五日夜入城浦尾旅館へ

▲久山次郎吉氏（慶南衞生課長）同上

▲長宮芳輔氏（慶南港務醫官）同上

▲美野立次氏（平南衞生課長）同上

▲西勝人氏（黃海道衞生課長）同上

▲片岡博士 十六日朝入城朝鮮ホテルへ

▲藤原城南警察部長 十六日退城

▲安藤黃海道警察部長 十七日夜退城

▲松岡議經理事 十五日大連發十七日朝京城通過東上

▲牛丸潤亮氏（在外朝鮮人事情研究會幹事長）今回山口縣馬島敬章氏姉その子と結婚十一日京城神社にて擧式

▲弓削鐵道部長 京釜線沿線及馬山地方へ出張中の處十六日夕歸任

▲岩崎鐵道部技師 客年來歐米出張中の處十六日歸任

▲安藤京管局運輸課長 十六日朝上陸十時北行（釜山電話）

片岡博士講演會

生活改善……如何に其意義の重大にして且緊切なるや、工學界の耆宿片岡博士は先自己の立場より住宅改善問題解決の一端に資せんとす博士の講演の如何に有益にして趣味あるかは敢て喋々の辯を須ゐず、猶つて來聽あらんことを希望す

日時 十八日午后四時半

場所 京城公會堂

演題『生活改善と住宅』工學博士 片岡安氏

五月十六日

主催 京城都市計畫研究會 朝鮮建築會

後援 朝鮮新聞社 京城日報社

快漢吳佩孚

[illegible]

內地人看守募集

來ル五月二十七日午前八時當所及各監獄並分監ニ於テ採用試驗ヲ執行ス詳細ハ當所若クハ監獄ニ就キ承合スベシ

大正十一年五月

朝鮮總督府看守教習所

優越セル酒

春ヨリ夏季ニ至リ著シク眞價ヲ發揚ス

販賣店至ル處ニ有リ

明治町 大塚京城支店 電四〇一番

內科一般

入院隨意

本町一丁目 長谷川內科醫院 電話五〇四番

醫學士 長谷川興一郎

寫字員募集

京日案內

株券 金融 自九時至五時 各種株券御便宜に取扱申上候 明治町一ノ七六

賣地 西大門電車通興化門前四百坪 一坪十八圓 本局二四〇番

職人 指物職人數名至急募集 但し內地人に限る

讓店 市內一流地、目下營業中二ヨリ急讓リ度シ 但四千圓 北內 大島

古本 誠實買入御相談上 京城本町二丁目 文光堂書店 電話三三四八番

古本 高價買入 京城本町 群九七〇番

牛額 自轉車牛額て買ります

ほね つぎ 治療 くじき うちみ 明治町一丁目 フランス教會通 荒川仁一 電話一七五番

讓店 本町 小林金物店

恩給 年金恩給 京城本町 江州屋本店

帳場 年齡四十歲以上 君之江樓

記帳 京城林町 中央商會

京染 ゑらき屋京染店 京城本町三丁目 電話本局三〇八番

鴨綠江節 鴨綠江節研究會

大熊醫科器械店

好職業 月收入九十圓 白山商會

てんかん

次男常足儀病氣入院治療中ノ處藥石効ナク去ル十一日午后一時十分死亡致シ候ニ付此段謹告仕候
大正十一年五月十四日
父 麻生昇
親戚 麻生音波
總代 岡島英次郎

五男時壽儀病氣ノ處去ル十三日死去致候ニ付此段辱知各位ニ謹告仕候
追テ來ル二十日午後正四時ヨリ本町三丁目布教所ニ於テ葬儀式執行可仕候
父 古城憲治
親戚 古城管堂
友人總代 和田八穗 村上龍藏 河野衛

最近京畿道事情（七）

▲交通（一）道路＝本道の道路は從來京城を基點とし各道に至る九つの幹線ありしが現在存せるものは義州線、仁川線、木浦線、釜山線、五里線、元山線の六路線にして他の三線は幅員狹く加ふるに到る處急坂多く單に道路の名を存するに止まり貨物の運搬は辛ふじて人肩牛背に依り車馬の交通は不可能にて運輸交通の至難實に想像に餘りありき殊に各河川には橋梁なき爲め平時は徒涉若くは不完全なる渡船に依りて僅に連絡を保つも一朝降雨あれば忽ち交通杜絶の狀況なりしが京仁線及京義線の鐵道開通し交通の狀態頗る面目を一新するに至りしが交通の發達は到底これのみに俟つべからず茲に於てか明治三十九年統監府設置以來道路改修の事業漸く其端緒を開き同四十三年總督府を置かれて以來更に朝鮮全道に亘りて一等道路二等道路の路線網を張るの企畫決定あり本道內の道路は京城府及仁川府內の分を除き一等道路五線、二等道路四線、三等道路十三線此總延長三百七十五里に達し內三百五十六里は既に改修を了し餘は着々其の計畫を進めつゝあり今便宜の爲自動車の運轉狀態を示せば▲京城永登浦間二六里餘▲京城抱川間一四里▲忠州間三五里二五町▲京城抱川鐵原間一一里二六町▲抱川金化間一四里半▲京城原州間三三里▲京城驪州間二五里半▲京城楊平間二三里▲京城廣州間一五里▲京城金浦間五里▲京城江華間一五里▲仁川富平間六里▲水原原州間二九里▲水原古川里間二里半▲水原發安里間五里半▲平澤長湖院間一五里餘▲楊平洪川間一三里▲楊平横城間一四里▲長湖院連川間四里餘▲土城堤川間二里餘等にして尙ほ段々諸方に開通しつゝあり

（二）鐵道＝イ、國有鐵道は京釜、京義、京元、京仁の各線本道管內を貫通し總延長百七十六哩餘ありて各地方に通ずる幹線を爲し實に京城は其中心たり旅客貨物の運輸逐年殷賑を加ふるを見るに至り最近に於ける運輸收入を見るに朝鮮全鮮二千二百七十餘萬圓にして本道管內收入六百十六萬餘圓を占め約二割七分强に當れり就中南大門驛（京城）に在りては二百八十七萬餘圓に上り全線中第一位を占む尙逐年增加の傾向を示しつゝあり

仁川分監移轉問題

風致上速に移轉の實現を希望す

結局は經費の問題

【仁川】仁川分監の移轉は嘗て仁川府協議會員から當局に請願したる如く商業會議所から當局に請願したる如く市中最も重要の地域に而も交通繁劇の巷に囚人の殘を晒して徘徊するなど單に仁川發展若くは市街の態面より之を觀ずる計りでなく社會風教上決して一日も等閑し得べからざる問題である事は既に屢々論議せられ識者は一日も早く其の移轉の實現を希つて居る者であるが當局に於ても既に數年來其の必要を認め大正九年九月仁川商業會議所が移轉實行を請願したるに對しても必要を認めて目下計畫中に屬するも豫算の關係上其實行年度を豫想し難しとの回答を與へたる事があり爾來二ケ年を經過したる今日或は漸く

實現の機運

に到達したるに非ずやと推想し得らるゝものであるが當局に於ては少くとも仁川には大規模の監獄を設置する希望もあり其の經費の如きも或は十萬若くば十五萬圓を投ずるは結局已むを得ざる事と見做され居る如くであるが經費多端の折柄之が全額を直に支出するは又困難なる事情に在る如く敷地の如きは既に桃山の東方富川郡の隣接地に相して豫實行期を待つ許りとなつて居るに拘らず此等着手の段取に接取らぬのは他に幾分の

經費捻出を

要するからで而も其の額は少くとも四五萬圓見當を必要とすると云ふのである茲に於て仁川市民の考慮を要し而して適當の解決をせなければならぬのは此の問題解決の鍵を提供して以て速かに現狀打破の積極的運動を試むべき事で此の度の意志だと云ふから市民の熱心の程如何によつては極めて容易に解決の四五萬圓の代價としては現在の分監敷地二千坪は當然賣拂下ぐる當局であるのだ而して其の坪當りの價値は評價する者各々相異なるは勿論である

仁川の將來

を想見し彼の市街の中央に屬して而も港灣の風光を一擧に睥睨する絕景の高臺に位する價値を想へば希望者によつては決して相當の投資を躊躇せぬであらう此の現在分監敷地の敷地が相當價額に換算せらるべく解決を得ば多年の懸案たる移轉實行は立ち所に解決せらるゝ譯であると

北府尹郡守會議

【新義州】平北道に於ける府尹郡守會議は來る六月一日より三日間道廳

評議員會流會す

平壤商議の暗雲

【平壤】平壤商業會議所は十五日午後一時より臨時評議員會を開會すべく召集したが定刻一時を過ぐる二時に至らず午後三時十分漸く四名の鮮人評議員と二三の內地人評議員が…頭を揃へ而して流會…（以下判讀困難）

振威各組合總會

【平澤】振威郡に於ては來る二十一日午前九時より農事獎勵會、畜產組合、森林保護組合、繩叺生產組合、蠶業組合等の各組合總會を開催する由なるが當日は道廳より山內農務課長、高見技師、林技手の諸氏臨席すべく同會終了後內地視察團員の觀察談ある筈

安仲校授業開始

【平澤】新に設置せる振威郡安仲公立普通學校に於ては入學希望者六百名に對し試驗の結果一學年百四十二名二學年六十名計二百二名を選拔し入學せしむる事となり來る十八日より授業を開始する筈なるが現在校舍は不便を感ずるより同一名を增加すべく目下設計中である

弓削鐵道部長

【平壤】弓削鐵道部長は十二日午後九時三十分佐藤部長と共に馬場旅館に一泊の上翌十三日午前六時自動車にて南朝鮮鐵道線を視察し成安郡末山里に赴き成安水利組合及附近の狀況を視察し直に馬山に引返し午前九時發鐵道船にて巨濟島に渡り統營に出で同地の道路工事視察及び統營港設備に關する調査の爲め統營に一泊せり（馬山）

篠原農務課長

朝鮮總督府農務課長篠原英太郞氏は二十日午前五時十分署列車にて來安すべしと（安東縣）

委員決定

既報の大東川改修其の他の問題に對する有志會の席上に於て渡邊面長より指名する事に決定したる委員は十四日白石、安宅、小倉、中尾、荒瀧の五名を指名したるを以て前記委員及渡邊面長は五月…

江景上水及防水

工事起工大祝賀會

二十八日擧行空前の賑を呈さん

大江景建設の基礎成る

【江景】江景多年の大懸案たる上水道の敷設及防水工事は昨年來面民必死の努力に依り漸く其目的を達する事を得本月を以て愈々工事に着手することゝなりたるが上水工事は總督府衞生課技手原利之輔氏主任として屬員の本原利之輔氏主任技手內田近氏が公州より防水工事主任技手として事務所を西町舊郵便局跡に設け目下起工準備に忙殺されつゝあり而して工事費は上水道三萬三十六萬五千圓防水工事豫算十二萬八千圓にして二ケ年の繼續事業なれども期限を短縮して一日も早く竣工せしむる見込を示しつゝあり從つて面民一同を擧げて大江景建設の基礎が確定せし事とて面長以下技術者一同非常なる意氣込みを示しつゝあり從つて面民一同は工事の起工を悅び大江景建設の基礎確定の記念として來る二十八日を以て前途を祝福する爲め本月二十八日を以て兩工事起工大祝賀會を擧行するに決し去る十二日坂上面長は面協議會員學校組合議員實業會員全部を面事務所に招き祝賀に關する一切の打合せを了し委員八十名を選みて分擔を定め十四日委員會を開きて一切の準備に著手することゝなれり當日は本府土木部長本道知事初め來賓百名を超へ起工式は水道通過地點たる錦雲山上に於て擧行式了りて直に市內公會堂內に大宴會を催しそれより江景公園に數ケ所の模擬店を開き數十名の紅提灯行列を新設し二回上市場に於ては此間を綺旋し一而上市場に於ては藝妓…時間自轉車競走及靑年大運動會夜間は一大舞臺を設けて素人演藝を試み下市場內には鮮人側主催の妓生踊あり其の他各學校生徒青年團聯合の提灯行列水道祝賀其他趣向を凝らせる催し

通信練習生試驗

先般遞信局で乙種通信練習生を募集し試驗を行つたが內地人の不合格者三名は何れも身體檢査に落ちたもので鮮人は學力不足の爲め十五名の落伍者を見た合格者氏名は▲入江岩三郞（龍南）原山良一（淸津）萱間和一（羅南）▲川口進（同）竹平軍次（同）福永幸市（淸津）藤田和男（羅南）道矢イツ（茂山）長松勝吉（羅南）三友宗吉（會寧）森永淸（淸津）望月正男（羅南）金崇俊（慶源）金君賢（朱乙）尙講習期間は四ケ月で十六日から當局で講習を開始すると

大隊行軍

龍山第七十八聯隊の一個大隊の兵員は來る廿七日前行軍の爲に仁川に來り月尾島に於て一泊の豫定なるが之等の爲宿泊に必需なる準備を爲すべく府並に在鄉軍人會で準備中なりと（仁川）

高普と寄附金督勵

【大田】忠南公州に設置すべき高等普通學校寄附金に就ては數に道廳より各郡に配當し郡は夫々各面をして募集しつゝあり右に關し大田郡にては郡庶務課長は儒城に其他各面に吏員を出張せしめ督勵をなしつゝあれば近く終了するに至るべしと

領事館工事

安東領事館新築工事は外務省技師川村太郞氏のハルピン出張中… 十五日午前五時四十五分大田驛發北行列車にて出城總督府に出頭陳情する處ありたり（大田）

讀者慰安巡回活動寫眞

今日　義州公會堂

十八日　安東縣安東劇場

運動會

新運動場で

鳥致院小學

【鳥致院】年中行事の一たる鳥致院小學校大運動會は十四日新運動場に於て盛大に行はれたり前日來降らずの日和に市民は殆ど總出ずに四方の運動場には遠く新灘津、扶餘、出張所其他沿線からの參觀者も多くさしも廣き新運動場も黑山の人出を呈し午前九時より豫定の如くプログラムは進んで可憐なる兒童のダルマ徒のダンス美しく穩々各種運動競技は進んで當日第一の呼物たる團體と兒童競爭に膜を抱かせし兩及來賓レーは參加者六十六の多數に及び第一の選拔に六組を選拔し第二同本競爭は軍人會の占むる所となり二等同窓會三等消防組是に次ぐ全校選手のマラソン競爭は一等河野二等中野三等宮木の三君優勝し一千米突青年選手競爭は一等石谷二等勝地三等杢長三君…

元山より

▲元山は遊廓港に遊覽を控て居るだけに時節柄藝娼妓の稼業も四ッ角ならしい南大門驛頭に遊廓總督を迎ふか知らぬが空襲爆彈も元山から擧上げされて居るした遊覽もなければ其の後も雉の暇から雉の見當ることがあると云ふから中々油斷はならない

▲更に角信用袋長が就任以來元山の警察は何となく緊張したやうに見受けらるゝ警官の身上を顧みて發展された點もなく相談所を設けたことも先づ新しい試みである

▲更に遊廓の整理に着手して娼妓の希望を聽取し外出制限を緩和し貸座敷の設備を命じ張店の廢止を斷行するなど此に父べく可憐な乙女にも初めて人間らしい生活の自由を與へんと努めて居る

▲之れに對して樓主側は興醒の樣子だが張店の廢止は直に着手しますが他の都市に比して元山はまだ早いやうに思はれますと云つて快諾を躊躇して居る模樣がある

▲然し警察側では人間を商品扱にして店先に陳列するは人道上甚だ面白からぬ又風紀にも關するから來る九月限り斷然廢止せよと命じて居る

奉天神社春季大祭

【奉天】例年の通り今十四五の兩日は奉天神社の春季大祭擧行市中各戶は休業國旗軒燈を掲げて奉祝の誠意を表せり

大田在軍春季總會

【大田】大田在鄉軍人分會にては十四日午後二時より小學校に於て春季總會を開會したるが、來賓の重なるものは朝鮮軍參謀部三大隊長、升本憲兵分隊長、高宮郡參謀出張所長、豐田面務課長、其他新聞記者等にして定刻一同着席するや佐藤分會長開會の辭を述べ次いで一同起立の裡に勅語を奉讀し、且つ事の庶務報告を經るや會計報告並に顧問より基本財產積立に關する件及び過般主催したる大隈一派の逆鐵壓に對する件組長は役員に於て選任すべき件等の希望を述べ佐藤分會長之れに答へ來賓朝鮮長少佐は歐州戰の結果步兵戰術に變更を來したる大要を述べ佐藤分會長挨拶にて閉會し武德館に設けたる宴席に於て懇親をなして午後四時過ぎ盛會裡に散會したり而して大正十年度の財產は一千九百九圓三十六錢にして大正十一年度豫算は六百四十六圓二十錢である

大邱穀商馬山遊覽

【馬山】大邱穀物商組合主催に拘る馬山遊覽團百三十名は柿木大邱穀物市場理事長二名の下に十三日午後五時大邱發同九時半分馬山に到着したる驛には馬山官民數十名及藝妓全部出迎へ藝妓の手より馬山風景繪ハガキを寄贈し一同は見學赤門大正常盤の各旅館に分宿し翌十四日二隊に分れ一隊は午前九時鎭海に赴き要港部其の他海軍無線電信所防備隊砲泊中の驅逐艦等を參觀し一隊は午前十時馬山の名勝及び…

仁商內地旅行

仁川公立商業學校生徒三十餘名は伊藤校長以下教諭に引率されて二十日出發東京及び京阪地方に於て日光其他各地見學の爲め約二週間の豫定を以て修學旅行に出發するが二年一年の生徒は今回は見學の為め各地見學修學旅行は見合すべしと歐入子弟を教育する上の試みなりと（仁川）

宮村豫備少佐

大田外南面飴岩里豫備工兵少佐宮村九三郞氏は兩三日來より心臟に故障を來たし治療中なりしが藥石効なく十四日夜に逝去したり享年四十九歲翌十五日途中葬列を廢し午後四時より東本願寺に於て告別式を舉行したるが氏は生前中大田在鄉軍人分會の爲めに盡瘁したる功勞多きを以て同會よりは花一對に香奠を贈り之れを追悼したり（大田）

東女史講演會

日本婦人風俗會幹事東女史は滿鐵沿線の各樞要地に於て巡回講演中なるが安東縣には來る二十六日午前來安午後公會堂に於て一場の講演をなしたり（安東縣）

泣く子と地頭

▲泣く子と地頭には勝てぬが顯樂院を改築するに五千圓はかゝる張店を廢止するには店先の造作に五百圓は要る其の上撤廢後の揚り高は減少すると來ては迚も遣り切れたもので ないとは樓主側の感想

銀行會社

龍口銀行支店　龍口銀行と安東銀行と合併の手續及び事務引繼は去る十三日終了したるを以て日の明けの十五日より龍口銀行安東支店の名義を以て營業を開始したり內に元安東銀行株券は新龍口銀行株券と引替ふる由に付株主は同支店に就き引換を請求せらるべしと（安東縣）

地方集會

▲大田市場組合總會【大田】大田市場組合にては既報の如く十四日午後四時より中尾公園に於て春季總會を開催した例の如く大正十年度の決算並に大正十一年度の豫算案を決定したる後ち宴に移る來賓は官民一百二十餘名にして組合の內容及市場の貿易額を列舉して閉宴酒間には富士家の美妓及妓生十數名が斡旋に努め宴の催なるに從ひ內地人は鮮人は內地服となりて舞踏するなど所謂內鮮融和の實例を示しつゝ七時過ぎ盛會裡に散會した而して組合員の現在數は內地人五十四名鮮人五十六名にして大正十一年度の利益は一千七百三十圓六十三錢なりと

▲日本運送披露宴（釜山）日本運送株式會社釜山支店開設披露宴は十三日午後六時より釜山停車場ホテルに於て開かれた之れより先階上餘興室に於て筑前琵琶、三曲合奏等の餘興ありたる後階下大食堂にて開宴同社ありたる後階下大食堂にて開宴同社中島取締役の支店開設の挨拶に對し來賓側を代表し津原氏の謝辭及荷主側を代表し近藤商店主の謝辭を兼ての希望の開陳あり主客八十餘名十二分の歡を交して十時頃散會した

▲加入者招待（安東縣）安東縣郵便局の電話交換室增築成り諸般の設備も完成したるを以て稻葉局長は來る十七日より三日間に亘り各加入者を招待して電話機關の裝置及び交換の現狀の參觀を請ふべしと

▲公友會例會（安東縣）安東公友會五月例會は十四日の日曜日を卜し五龍背溫泉場に於て開催家族共五十餘名の出席者あり非常の盛會なりしと

地方人事

▲坂本宮次氏（東拓大田支店長）十一月一日より本店に於て開會の支店長會議に列席の爲め二十七日頃上京すべし（大田）

▲吉田勘緩氏（忠南道視學）大田普通學校其他視察の爲め十三日來田十五日歸任（大田）

▲岡本至德氏（平壤地方法院檢事正）十四日京城へ十六日歸任の筈（平壤）

▲中野太三郞氏（平南警察部長）出府中の處十六日歸任（平壤）

謹告

仁川支局長　田中守寬

仁川支局長今井省三儀一身上の都合に依り辭任いたし候に就ては後任として前記の者を派遣駐在いたさしめ候につき前任者同樣御引立被下度此段謹告候也

五月十五日　京城日報社

小生今般一身上の都合に依京城日報社を辭任仕り依然仁川に居住致す事に相成候に就ては在職中公私共一方ならぬ御高庇を蒙り鳴有奉深謝候尙今後共從來同樣御引立被下度乍略儀以紙上御挨拶申上候

仁川府山手町二丁目　今井省三

辱知各位

演藝案内

松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店　櫻井町電話一八七三

大正館

十五日より公開　常る五月十一日より公開　新寶寫時事撮影　松竹蒲田撮影　松竹映畫「スクリンスナップショット」

水戶老公が助さん格さんをお伴に酒落の旅日記松山蒼琴子の仇討　伊太利フヱルナ會社大作品

▲破天荒の大映畫　黃金の髑髏　全六卷

▲解決は？……洋上の……大活劇は……黃金の髑髏の祕密は果して何人の手に歸する？……眞に痛快を極む

▲名大の大活劇　サンシャイン大喜劇　ワンワン　全二卷

說明　石田旭花、宮島保、小中川小愛光、松竹新派　連鎖劇　大正館作、岩田高吉、岡本五郞、粟島澄子、川田芳子主演

▲大映畫　赤光　全五卷

▲氷山の坑道…其處は永劫に無明の世界であつた、暗い暗の底には三千の荒つぱい男達が生きてゐたが此の天地にも熱情があつた呀々愛と別れは如何なる破綱を捲き起さんとす…

館休　十七日より大阪毎日新聞京城支局後援の下に同紙連載小說

謹告

白蓮　特別公開の旨謹告仕候處

紅蓮　時恰も三日殿下御葬儀の當日に相當し候に付哀悼の意を表し謹んで休館可仕候　追て白蓮紅蓮の上場は十八日より晝夜開館仕候

中央館

株式會社日活映畫　京龍館　電話三一番

○興行常る五月十一日より取替　特別大寫　動物の遊び　全一卷

○滑稽　ヘキ道ひ　全一卷

時代劇　木下藤吉郞　前篇上場　澤村四郞五郞一派主演

▲備前中村の附村猶地に生立ち蜂須賀小六に拾はれて後松下嘉平次に見込まれ信長公の臣下となり清洲城改造に抜群せしめ後名を天下に轟かした前篇は總督者の生立ちより中年に至る

新派悲劇　月魄　全五卷

○人情劇　路傍の勇者　全五卷

後篇全　中野川上鼠吉、久松瓦、小栗虫、小松みどり、川上將軍、鶴子、三神勝男其他端役大勢力

陸軍中將川上鼠三郞、佐久間彌作

洋畫專門　三友倶樂部　黃金館　電話二六三七番

十三日より努力公開　常る十三日よりパーサルバンス週報

エニバーサル社特選映畫　パ…代表的映畫

○寫眞劇　獅子の喧嘩　一卷

○人情劇　赤い心　全五卷

ヨーゼフ、ウォンプレーデイス嬢主演　ルイス氏モーレンシュタイン氏監督

○活劇　消ゆる短劍　最終篇

エディ・ポーロ氏主演　デイゾー・ポーロ氏最後の大冒險痛快なる大活劇

◎ボードビル　最新舞踊

◎オペラ部員全部出演　オプコース一幕

プリンセス、ボード特選映畫

◎二十名餘の新人　異鄉　全五卷

ドロシー・ドートン嬢主演

（料金特に從前通り）

○御下名の方は十九日（金曜日）晝と夜の本館入口に二十二日より御記入を數投票函に御投票下さい當選者發表の上粗品御贈呈致します

本町五丁目　浪花座

一千兩歌舞伎

二富士福助一座

五月十三日より

永樂町一丁目　物品陳列所前　中央館　電話三〇一四番

十七日謹んで休演

明治町　電話二六〇　浪花館

お待兼の東京落語界の名人　舞踏師の名人

江戶生粹のハ、ラ…　巴家寅子

三味線、端唄、歌路、小はん、寅子

金原亭馬生

外十二名大一座

常る五月十四日より

壽館　電話七八五番

十七日は御葬儀當日に付休演　十八日安東節再開演

日活直營　喜樂館

京城本町壹丁目　電話五九七番

第一　五月十二日より四大映畫提供　日活撮影　米國聯合社　新派大悲劇　碎くる波　全五卷

海洋劇　武藝的活劇　碎くる波　全五卷

第二　日活東京派一年度新作　藤野秀夫一派出演

○海の難の儘に逃んで居る船主と仇を呪ふ漁夫と平和な漁村に時ならぬ紅の雨を降らす…

ペアマウント社大作品　北の掟　全五卷

米國パラマウント社大監督インス氏指導　チャールス・レイ氏ドリスリー嬢共演

○雪中の活劇　毛皮商會の娘…

新派大悲劇　朝比奈三郞　全五卷

武俠士の大作　快心の大作

急性慢性キリン病に効く

責任製劑　りん病に

十日藥　キツトきく

急性慢性キハメ賣れる處方の妙

主効　急性慢性淋病、消渇、膀胱加答兒、尿道加答兒、攝護腺炎、睪丸炎、黴毒性リウマチス、淋毒性關節炎ニ奏効

定價　五百分金貳圓　十日分金五十錢　送料十二錢　海外四十五錢

本舖　大阪東區…　隈田春日堂大藥房

全國到る所の藥店にあり

特約店　釜山府辨天町…大黑南海堂　京城本町四丁目　木村眞三郞　平壤大和町　森田文店　大邱元町壹丁目　町田田春堂

酸素療器　登錄商標

▽邦文支那文第十七號實驗例贈呈△

オキシヘーラー

▽オキシヘーラーの效力顯著なる事は只用ゆるや五分間に三乃至五ミリ血壓を元め一時間を繼續せば直に十乃至廿ミリの活力を增進す試に血壓計、脈搏計を以て驗せば其の調節の狀を明にし各自は脈搏、呼吸、體溫の整調に依て自覺せらるべし

▽奇妙なる磁氣作用の本器は新しく血液中の酸素吸引力を增大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病強壯となり全身の偉力を有するは論より證據使用者は忽ち脈搏、解熱、鎮痛、食慾の增進、呼吸の深長を感じて安眠するの迅速なるは實に大なる奇功の快適等生理本能を回復するの迅速なる本器の精神力は電池の如く消耗…

特色　▲使用法簡易效力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永久に何等費用を不要

◆正價金參拾五圓　送料內地金六拾錢　支・朝・臺・樺金六拾五錢

東京牛込區神樂町二丁目一番地　オキシヘーラー獎勵會　電話番町特長三〇七・四六八九番　振替東京二七七二二番

特約店　京城府北米倉町八四　筒井淸彥

伊東屋を信ぜよ

文房具の種類の多き事東京第一

事務の處理に就て一切の用品用具は立所に揃ふべし

帳簿の目錄、紙類砂筆式用具の目錄、萬年筆の目錄、木工具の目錄、學習用の目錄など其何れなりと所要の目錄な御請求あるべし

東京銀座　伊東屋

電話京橋長　七七一九八一　三三六四一　三四四二一一

振替東京五

卸專門

牛革製鞄　木綿製鞄　羊革製鞄　萬年筆付鞄　シーリス製鞄　手提袋　特製鞄物　革製手提

均一賣袋物製造卸商

御注文の場合は各位に於ても合ひ…

◎同地製手提入・財布

◎其他新柄各種

製造元直販賣に付如何に格安なるか御試みあれ。

東京市下谷區南稻荷町三　鳥海商店

電話下谷長七一五一番　振替東京二五六一四番

安心の出來る靴

ボックス皮製編上靴　一號金五圓五拾錢　二號金六圓五拾錢　三號金七圓五拾錢　四號金八圓五拾錢　五號金九圓五拾錢

ボックス皮製半深靴　一號金五圓五拾錢　二號金六圓五拾錢　三號金七圓五拾錢　四號金八圓五拾錢　五號金九圓五拾錢

ボックス皮深ゴム靴　一號金六圓五拾錢　二號金七圓五拾錢　三號金八圓五拾錢　四號金九圓五拾錢　五號金拾圓五拾錢

紳士ゴム靴　保品　金貳圓五拾錢　金參圓五拾錢

婦人靴　（赤黑共）金四圓拾錢

紳士靴御注文の節は足袋文數御通知次第御送料は郵券にて御差上可申候

御注文の節は（郵券代用）貳錢切手御添の方は乞御照會

卸賣　東京府御用達　東京京橋區幸町　日野製靴店

電話京橋五二二番　振替東京九九五一番

花見洋傘新荷著

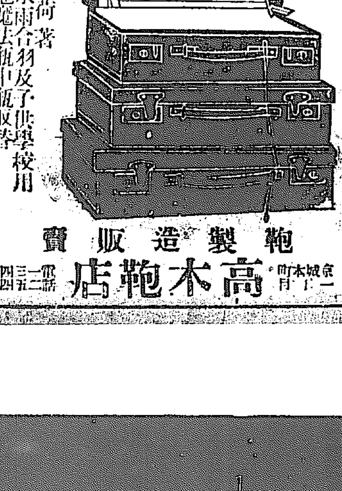
本年流行の防水雨合羽及子供學校用

蛇目傘各種其他魔法瓶中瓶取替

鞄製造販賣

京城本町一丁目　高木鞄店

電話二一三四二四五四



良藥口に苦し

甘い葡萄酒の一杯よりも

少し苦くとも

津村人蔘エキスの一杯を召せ

経濟にして効果数倍

即一擧両得

朝鮮京城大和町

會商弟兄村津

電話一八四〇番　振替京城一五二一番

（ムツ）はツ又（ツ）ワ…

抹殺團員の弟

園公令弟

十五日夜八時脫營して逃走した二郞は近衞三聯隊に入營中なりしが軍隊二組合の增設加入によつて本期末現在村落二十七郡市三十組合を有するに至れり

…遍堤氏は大內文吉なる者と共謀の詐欺事件に關係あるものとして刑事課の取調べを受け事實は檢事局に送られたが起訴さる模樣である

怪俗物語
鐵眼和尚
原田紫山

(上)
鐵眼和尚の目の玉は鐵のやうに堅くて黑かつた。子供の時いたづら子のために目の玉に吹矢を射込まれたことがある。吹矢は目の玉に當つて先が折れた。
『私の目玉は鐵だよ〳〵。』
と鐵眼和尚は言つてゐた。その後鐵眼和尚と誰いふとなく言ふことになつた。この鐵眼和尚は坊主でありながらあまりお經は知らなかつた。その代り力が強くて米俵を手毬のやうに取扱つた。
『私の力は百人力だ。』
と鐵眼和尚は自慢をしてゐた。本當に百人力はあるだらうと思はれるほど大力だつた。
ある時こんなことがあつた。
鐵眼和尚が旅に出て、ある川で渡船に乘つた。そして川を渡つてゐた。すると川上から一匹の牛が流れて來た。
『や、牛が流れて來た。まだ生きてゐる。可哀想に今に溺れ死をするだらう。』
と船頭に言つた。
『船頭さん、あの牛を助けてやらうぢやないか。』
と乘合客は口々にこんなことを言つてゐた。鐵眼和尚は、
『助けてやりたいものでございますがね。さあ、どうすれば助かりますかな。』
船頭はから答へながら首をひねつた。牛は渡船の傍へ流れて來て、ちよいと頭を上げてモーと鳴いた。
『かうすれば助かるよ。』
と鐵眼和尚は手を差し伸べ、グイと角を摑んで、海老の子でも引上げるやうにその牛を渡船の中へ引上げた。
『えらい力だな。』
とみんな目を圓くして驚いた。
『ナニ牛ぐらゐ、輕いものだ。』
と鐵眼和尚は笑つてゐた。又ある時こんなことがあつた。ある日鐵眼和尚が無閑の町へ通りかゝつた。一軒の酒屋が店を出してゐて、酒樽を十樽ばかり荷揚げをしてゐた。
鐵眼和尚は大の酒好きだつた。
『この酒樽は一人で一樽づゝかついで行くのかな。』
と一人の仲士に尋ねた。
『二人で一樽しか持てません。』
と仲士が答へた。
『私が一時に十樽持つて行つて上げるが、その代り三升私に飲ませないか。』
と鐵眼和尚が笑ひながら言つた。
『冗談言つちやいけません。これは一樽ぢやありませんぜ。』
『勿論だよ。空樽なら子供だつて一樽ぐらゐは持て行けるだらう。』
『酒屋まであなたが十樽一時に持つて行つて下さるなら十樽すつかり上げてもよろしい。』
とそこへやつて來た船主らしい人が言つた。
『みんな買つたつて仕方がない。私は三升しか飲めないんだ。』
『それでは三升飲まして上げませう。』
『難有い。』
鐵眼和尚は海岸に繋いであつた小さな舟に酒樽十樽を積載せて、
『抱えて行つてやらう。酒屋はどこだ。案内頼む。』
と小舟とも抱き抱へ、十樽の酒を酒屋の店先へ持つて行つてドシリと据ゑた。
『えらい力持のお坊さんだ。』
と誰も彼も驚いた。鐵眼和尚は笑ひながら、船主に向つて、
『さあお約束の酒三升頂戴しようか。』
『え、え、差上げますとも。』
と船主は酒屋の主人に耳打ちして酒を三升鐵眼和尚の前に出した。鐵眼和尚は三升の酒を三口に飲んで
『御馳走さま。』
と言つて立去つた。

穴居時代の遺物か
匪賊の巖窟か
大同郡戍辰里に發見

大同郡戍辰里駐在所を距ること約六丁東頭面戍辰里なる山野に今回頗る大きな巖窟が發見された、發見者は同所の郵便所巡査で此巖窟を弱込み提灯をつけて具に窟内を探査したが入口は圓形にして直徑三尺強さは約一尺五寸、這はなければ出入は出來ぬが入口から約六間程入ると約六疊敷の廣間があり、それより約五間を侵入すると十疊敷位と思はれる廣間があり又左に約三間進むと十疊敷以上の廣間があつて大きな人石像が立つてゐる、更に二間許り侵入すると八疊位、右に進むと十疊位の廣間があつて、奧は何程あるか分らぬが、瓦斯が多いからと思ひ一先づ引揚げたさうである、穴居時代の遺物か馬賊徒の籠つた巖窟か何れにしても珍しく且大きな巖窟なので平壤の好事家は近く探險隊を組織して巖窟内を探らうと計畫してゐる又日下平壤中の歷史博士も探險研究を試みるらしい(平壤)

手の長い鮮人
府内中林洞一六六番地鍛本三次郎事無職李承權(二二)は去る四日午後九時過ぎ府町四番地三村ユキ方に忍び込み朱珍帶衣類數點價格九十圓を竊取したのを手始めに府內各所で被害總數百圓に上る竊盜を働き贓品は全部二束三文に賣却して飲食に消費せること發覺し本町署で取調べの上身柄は十五日檢局に送られた

府內武橋町火事
府內武橋町四十九番地に住する某々宅より十六日午前四時二十分出火し作業を終へて歸ると云ふ噂に騷しく出動した消防隊の盡力により鎭火した、同日朝十五日の鎭火後十五日夜大門町は消防組員の發見で十六日午前四時二十分頃大門町を通過して十五時間後は火の元を嚴重に注意する様にとの鍛冶を受けたのみで他は全部無事であつた

朝鮮美展を前にして
空前の活氣を呈せる
朝鮮書畫界
書道の白眉金敦熙氏は『赤壁賦』全文を出品

府內武橋町四十九番地に書畫協會は故心田安中植氏の事務所を訪ふ同協會は故心田安中植氏が主宰してゐたもので今は總裁金敦熙、理事李道榮の諸氏に依り支配せられ斯界の覇を稱へて居る美展出品の期日愈々切迫し來ると同時に朝鮮側に於ても空前の活氣を呈し昨今はその準備に忙殺を極めて居る。
會長金敦熙氏は目下朝鮮に於ける第一流の書家たることは誰しも認知する所だがその書法は深く顏眞卿の筆意を得斯道に長ずる故礼翰林子や李完用侯等の推服する許りでなく氏が以前韓國時代に宮中に奉仕するや深く故李太王殿下の寵遇を蒙ふしその書名内外に轟くに至つた
現今は中樞院囑託として舊慣調査に從事すると共に一方書畫協會長として會務の進展に努力中である氏は今回第一回美展に書道の審査委員になつた程であるが今度の機會に其の作品を出品すべく毎日午後は事務所に籠を出すと云ふ、氏は歌筆の硯に向けながら藝術として『翰林風月』の香醪を一杯に擔入れ筆先を硯に向けながら傲然として曰く
私の書いて居るのは蘇東坡の赤壁賦全文であります御承知の通り今年は壬戌の年であつて蘇東坡とは深い因緣を有し此際朝鮮未曾有の美展が開かるゝからこれを書いて出品する積りであります、朝鮮の書畫界の衰退せる今日總督府が斯る美術奬勵の措置を取つたことは眞に有意義のことにして朝鮮書畫復活の曙光として認めなければなりません、私の樣な拙劣なる書が何して入選を期しませう!唯此際死馬の骨になる積りで出品する迄です
と語りつゝある間に紙上には『周一之雖也而今安在哉』とまで認め終り墨の香りは二間打通しの温突に滿ちて居つた

美展に出品揮毫中の金敦熙氏

馬賊に襲はる
安奉線遊覽鐵道附屬地居住木炭商房桂(四七)は木炭買込みの目的にて同地より約五十支里を隔てたる四面碑に赴く途中湯溝口に差し蒐かりたる時突然長銃を携帶したる十一名の馬賊團に捕へられ現銀六十元を強奪されたる上細にて縛せられたるも監視の隙を伺ひ逃け歸つたが馬賊團は外に七名の人質を縛し居たるを目擊したと同人は語つて居る(安東縣)

牛と衝突して
混合列車は脫線
連絡船は痺を切して出帆
お蔭で列車は大延著し

十五日午後二時五十分大邱發五時三十分釜山着第八混合列車は同四時四十分頃密陽驛と三浪津驛間(釜山驛を距る四十一哩二十鎖の箇所)を進行中線路上を進行し來る牛と衝突し同牛を轢殺した機關車は脫線の儘約二十間進行し三浪津所は線路に並べて脫線し上り列車は約五十分遅れて到着したので二月里トンネルを出た許りの處で一方は數十間の斷崖であり一方は又河で釜山通常の客車は至極始末の悪い箇所である爲緊急に接して係員が直に現場に急行し復舊に努めたが中々容易でなく爲に六時五十分安東驛到着の手荷物及び小荷物は線路に並べて脫線したが客車は脫線せず三時四十分頃無事に收容し新たに繼立てた車に荷物に限り徒歩連絡に依りて繼接する狀態にして第六號列車及び七時五十分釜山着の第六號列車の乘客は旅客手荷物に限り徒歩連絡に依りて釜山驛に向ひ第八號列車の旅客を收容し三時連絡後れの十時廿分に至り漸く釜山著に之れが爲め八時三十分發の關釜連絡船は遂に待ちきれずして出帆し七時四十五分釜山着の第四號列車は約六時間大延著し十六日午前二時五分漸く釜山に到著した(釜山電話)

線路粉碎
火夫一名負傷

【平壤】十五日午後四時頃釜山發大邱行第八列車が密陽驛と三浪津驛間を進行中前方線路上を牛が横切らんとする一鮮人を發見して非常信號を鳴らしたが該列車牽引機關車は遂に其牛に衝突轢殺した結果脫線顚覆し續いて次に連結せる貨車手荷物郵便車各一輛を脫線せしめたがこれが爲め線路は粉碎されたので直に假線路を敷設せんと多數の人夫を急派したが同所は足場悪く工事頗る困難で結局脫線機關車及破損車の取除け

人氣のよい朝鮮米
平和博の鮮米試食堂には
一時間に二三百人のお客がある

朝鮮館を中心として平和博會場内は元より東京市中到る所に白衣の鮮人觀光團を散見するが最近の京城女子普通學校生の六十名を始め慶北三十名の團體が入京し今日迄三千名の上京者がある爲め會場內で、は七八千名の鮮人觀光客が來遊の際朝鮮館附屬の試食場に入つた朝鮮館で一般人氣のあるものは依然として朝鮮米試食堂で平均一時間に二三百名の入堂者があり朝鮮米飯販賣所の前は地方人の觀光客が殺到して居るが都會人と目のつけ所が違ふのも面白い賣店では乾草細工の鞄が好評で毛皮も相當に賣れ最近は七八百圓宛の賣上がある(東京電報)

久邇宮家
木村事務官
(木村事務官の談)
…ることになつたが突然久邇宮家事務官木村英俊氏が同宮家附を罷免されたが宮內省宮内局を離れ其の後任は入江貫一氏に…當然罷免さるべき宮家の寛大な御思召もあつて罷免とはならず轉任となつたのであると

電車線路に
府內三淸洞番地不詳印刷職工洪喚根の妻沈氏(二五)は十五日午後一時過ぎ京城驛通路一丁目光化門郵便局前を通り行電車六の線路を横ぎるのを通りかゝつた…を轢くに至り多少精神に異狀を呈し夫婦間に不和の絶へ間ないので當日其夫が仕事に出た…

本町署の
清潔日割
べく當日雨天の際は順延する筈
▲廿三日倭城臺町、壽町、日出町、南山町三丁目、大和町一丁目一部、本町三四丁目櫻井町二丁目、花園町、黃金町、若草町、永樂町二丁目一部
▲二十六日黃金町五六七丁目、光熙町二丁目、旭町一二三丁目、明治町、本町二丁目、芳山町、初音町、黃金町四丁目一部、花園町一部、櫻井町一丁目、林町
▲二十九日大和町一丁目一部、同三丁目、新町、本町五丁目、並木町一部、西四軒町一部、東四軒町一部、光熙町一丁目、並木町一部、三十日吉野町一二丁目、古市町一

花街の路上で
悲觀男の切腹

京畿道知縣生れ當時仁川宮町二十四番地佐藤方二階に間借りして餅菓子や石鹸などの行商に辛うじて糊口を凌ぐ村田代助(四五)は十五日午前零時十分頃花街の敷島遊廓一川樓前の道路で出刃包丁を逆さまに持ち腹肌抜いで左脇腹から一文字と長さ一寸深さ三分と云ふ狂言染みた割腹をしたので通り掛りの者に發見され直に驚き手當を受けた上仁川醫院に收容されたが全治迄には三週間を要すると佐助は手元不如意であるを爲に生活難を兼ねたと云ふ一川樓の娼妓駒花との愛情も薄らぎそれやこれやに悲觀して自殺を企てたものらしい(仁川)

恐ろしい惡漢
遂に逮捕さる

新義州署管內中の島上端洞李仁純(四三)は去る大正八年春以來不逞鮮人と連絡し光復軍に加はり平北道新義州郡・龍川、宣川、朔州各郡を荒し良民を脅迫して金品を強奪しつゝあつたが其行爲は極めて殘忍を極め人を殺めたこと夥しく其後巧に姿を晦ましてゐたが此程新義州安東縣の警察の連絡活動に依り遂に其の根據たる太田刑事の手に逮捕され目下取調べ中(新義州)

旅費に窮して
自轉車を盜む

十五日地方法院第八號法廷で白判事の係りで開廷し三時に公判に於ける大宇川崎伊藤一馬(二三)で事件は大分縣日出町出身で三月朝鮮に渡來し昨年來の旅費が無い爲め京城での盜難を働いて居る從兄を頼りに來た從兄は平壤に轉任して居らぬ爲め三月三十日午前九時南大門通中央試驗所前に立掛けてある自轉車を竊取しフト惡心を起し之を乘逃げたため竊盜罪として起訴されたのである

三浦理事令息
京城穀物組合理事三浦有縣氏長男粟輔氏は佐賀高等學校在學中の處突然死去した急報に接し三浦氏は親戚と共に同地に急行した

基本金寄附
京城市鳳凰洞一番地河彩圖氏は原籍地たる江原道洪川郡斗村面に目下新設申請中の公立普通學校基本金として五百圓、及校舍敷地として田土二千二百七十五坪を寄附し傍らに面に對しても基本金として五百圓を寄附した(春川)

東京大相撲勝負
【四日目】

勝	決まり手	負
鬼海	(分け)	大錦
刀潟	(打遣り)	阿久津
代島	(吊出し)	千葉嶋
陸見	(頭捻り)	清瀬川
藤	(寄倒し)	兩國
風	(出投げ)	司天龍
天龍	(掴み分)	光風
國	(背負投)	淺見藤
川崎	(小手投)	常陸島
瀬川	(上手投)	能代潟
津川	(突し)	太刀光
久錦	(突落し)	綾
中入		
山	(切返し)	柏
水川	(突出し)	射水
山	(割出し)	伊吹
吹錦	(切返し)	綾
奥山	(ひねり)	陸

勝: 鬼海山、刀潟、陸代島、見藤、天風、龍國、川崎、薬川、久津錦、中入、水山、吹川、奥山 ― 負: 太刀光、若葉山、高浦、阿の藤、若常、白岩、太刀山、矢筈光、大門、東岩、大雲、三杉、小野川、友の浦、小牛田山、琴ヶ浦、鶴ヶ濱

五日目の取組
十六日(五日目)の取組左の如し
若葉山(押切り)福柳、常の花(叩込み)紅葉川、栃木山(突放し)綾ヶ岳
打出し六時五十五分
射水川、高の山、伊吹山、源氏山、常陸島、小野川
淺見藤、柏山、友の浦、紅葉川、綾ヶ岳、鞍ヶ鬼
能代潟、光風、阿久津、大門岩、若葉山
千葉ヶ崎、鶴ヶ濱、三杉磯、常の花、太刀光、栃木山
太刀錦、綾瀬、阿蘇ヶ岳、司天龍、嶽の川
琴ヶ浦、淸瀬川、小牛田、若常陸、矢筈山
大の里、大奧山、東雲、大錦

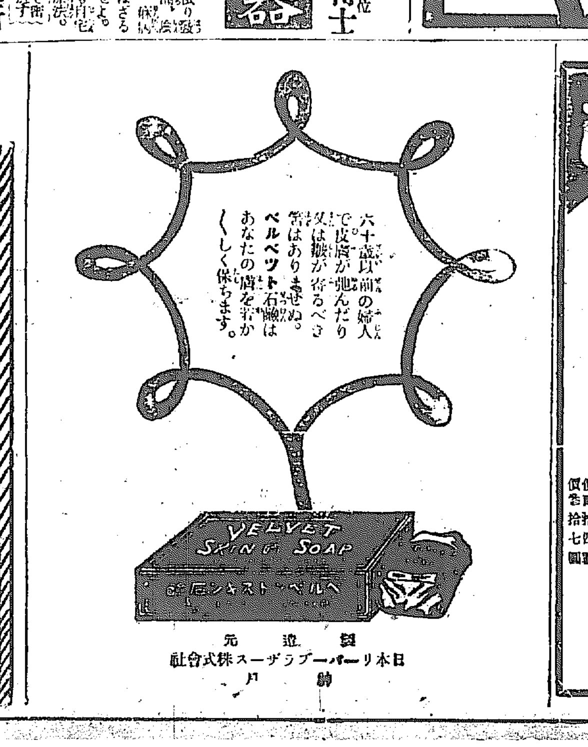
溫き情けの袖に
蘇生した不幸の兒
平壤警察署防犯係の活動

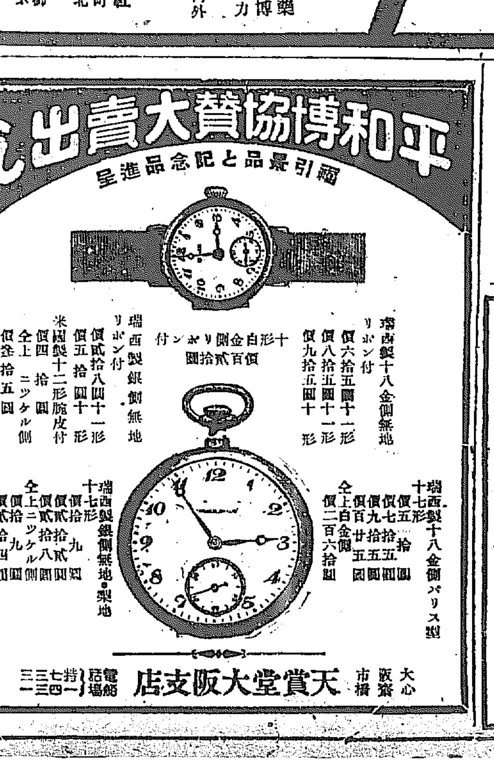
平壤署では曩に防犯係を設け不良少年の善導に付畫策する所あつたが今回その第一着手として不良少年の處置を圖つた防犯係の手によつて檢擧された十八名の不良少年の家庭の狀況は多くは赤貧洗ふが如く中には父母なき者もあり、親はあれど病苦に惱めるあり、繼母の中に育ちたるあり、アムペラもなくて土の上に臥き三角形の家の中に生活せるあり極めて哀れなる境遇に生ひ立ちて髮は落ちて不良の鬪背白き醜相をなして鬪爭の如く長く而も赤らみて垢を宿し汚臭の惡臭は紛々として鼻を衝き誰しも長の部に並べられた十名の少年等の風采は一見貧民窟の慘めなる生活を想像せしむるに充分であつた、然長くも哀憐の情內に溢れ起き等凡てを湯に浴せしめ鮮人衣服を拵へて與へた所が人は矢張境遇による者で彼等少年の風采一變し顏には蘇生の色が溢れた。
かくて專賣支局工場に五名西驛硝子會社に五名鮮人旅館に一名梅田紙工場に一名個人の居宅に一名親許(宮家の傭)に引取らせた者五名
計十八名の處置を終つたが中に感心すべき事は煙草專賣支局當局者は一人々々に付彼等不良少年の經來りし生活狀態を平壤署と相談ち(て)、極的の善導を決し日給二十錢乃至三十錢にして生活の安定を與へ又平壤署では製作せる少年等の出勤簿を各工場に依賴して捺印せしめそれを持ち歸らして父母に見せしめるなど將來を誤らせない樣に憂慮し防犯係も愛を以てした爲始めは恐れてゐた彼等不良少年等も後にはなつきくる樣になつたといふ中で煙草職工の徐今日の平壤署の試みは喜ぶべき實驗といふべく鮮人の父兄は曩に警察署長に對して淚を流して喜び且つ感謝した因に鮮人有志も彼等に同情して金品を與へた。(平壤)

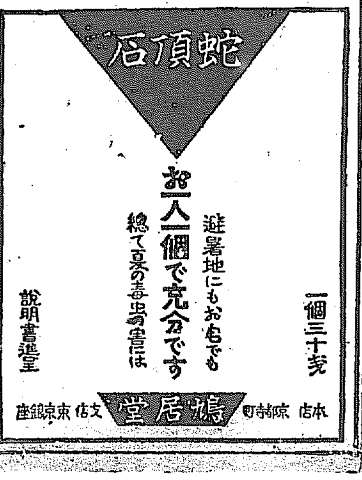
東京大相撲星取表
(○勝●負や休△預×分)

東の方	西の方
千葉嶋	大錦
源氏山	栃木山
若葉山	常の花
矢筈山	大の里
太刀光	大門岩
清瀬川	鶴ヶ濱
三杉磯	福柳
綾ヶ岳	光風
陸奥山	若常陸
阿久津	東雲
紅葉川	兩國
白岩	司天龍
淺見藤	錦
太刀海	常陸島
琴ヶ浦	阿蘇嶽
大戸平	伊吹山
小牛田	友の浦
能代潟	高の山
小野川	對馬洋
射水川	和山
	綾鬼
勝星卅六負星卅三	勝星卅五負星卅七

自轉車大競走會
期日—五月廿一日(日曜日)午前十時より
會場—奬忠壇グラウンド
參加選手百數十名、競技回數二十五回
主催 京城輪業會
後援 京城日報社







護送中に猥褻
行爲をして
(懲役十月で控訴す)
被告人李福順(二三)と云ふ女を護送中たる步哨は地方法院にて懲役十ヶ月石橋附設にて腰以下を脫衣せしめ其の猥褻に控訴を申立てたので十七日覆審法院の鐵五丁程を步ましめ且つ途中に覆審法院三田村裁判長係りにて公判

自ら罷免さる

【東京發電】東宮殿下御婚儀御治定の公表近く宮內省告示を以て發表されることゝなつた木村氏の宮家附罷免は彼の某大事件の責任者として

飛込自殺

果さずに終る

東げ線路に飛び込み電車の自殺を圖らんとしたが折柄通行人に發見救助され夫に引渡された沈氏は昨來身體の…に面會したが…に面會するのを…ひ自轉車で何處へか疾走した爲め右の始末に及んだものらしい

寫眞說明
【右】原侍從聖旨を傳達す
【左】金田事務官令旨を傳達す

晉殿下御歛葬彙報

いよ〳〵本日 晉殿下御葬儀

一般の燒香は午前八時半から 隨時德壽宮へ參向の事

いよ〳〵晉殿下の御葬儀を執行する日が來た李王職では今十七日早朝德壽宮內に於て祭典を執行し此處で燒香禮拜の儀を執行した上午前十時御靈柩を御葬所に向ひ御埋葬申上る豫定であるが御幼稚の事とて萬事省略し一般官民の奉葬は德壽宮內に於ける燒香禮拜のみに止め御墓所までお伴申上げる事は隨意とされた燒香禮拜の有資格者は廣大門驛に於ける奉迎有資格者を標準とし燒香の順序は左の如く決定して居る

御親戚總代▲御親族▲親任官▲李王職長官▲葬儀委員長▲同副委員長▲御親戚貴族▲李王職高等官以外の有資格者は午前八時三十分から同十時御發靷前までに大漢門から隨時參宮し燒香禮拜の上退出すればよいのである大漢門には是が爲めに受附が設けられる筈

優渥なる聖旨を傳達す

原侍從昌德宮參向

天皇皇后兩陛下の御使侍從原恒太郎氏は十六日午前十一時昌德宮に參進、攝政殿に於て李王並に王妃兩殿下に御對面、今回晉殿下薨去に關し兩陛下の御軫念優渥なる御言葉を傳達して退去し午後三時頃石造殿に參進王世子並に同妃兩殿下に御對面御言葉を傳へ、御下賜品、菓子、祭粢料、紗綾、生花一對の御下賜品を傳達申上げて退出した

令旨傳達

金田事務官より

攝政宮殿下御使金田宮內事務官は十六日午前十一時十分昌德宮に參進、殿下の御令旨を傳達し午後石造殿に參進王世子同妃兩殿下に御對面同じく令旨を御傳達申上げて退出した

各宮家 御弔問

梨本宮家御使坪井事務官、皇族代表有栖川宮家武田事務官は十六日午前十一時二十分昌德宮に參進攝政殿に於て李王同妃兩殿下に御對面梨本宮家並に各皇族方の御弔問の意を傳へ、午後三時石造殿へ參進王世子並に同妃兩殿下に御對面同じく梨本宮家並に各皇族方の御弔意を傳達しお供へ物を傳達した

『遽かの御永世は全く夢の樣である』

原侍從優渥なる聖旨を齎らして入城す

李晉殿下薨去につき天皇陛下皇后陛下御使として侍從原恒太郎氏梨本宮家御使として坪井宮內事務官皇族代表として武田宮內事務官は何れも十六日午前十一時相前後して昌德宮に李王、同妃、世子、同妃四殿下に拜謁聖旨並びに梨本宮を始め各宮家の御弔問の意を傳へたが原侍從は語る

『兩陛下には殊の外晉殿下の薨去を御軫念遊ばされ、攝政殿下には分けて御痛心あり、不肖自分が大命を拜して有難き聖旨を御傳へに來た樣な次第である御誕生このかた只の一度も御病氣に罹られたことのなかつた殿下が此の遽かの御永世は全く夢の樣である、殊に御渡鮮後は御障りもあらせられず諸禮の御儀をお濟ましになつて、御歸東あらせらるゝ許りになつて此の御不幸は返す〳〵も遺憾の極みである、四殿下の御心情は拜察するだに涙の種である』

坪井事務官は語る

『御發病以來宮樣はお二方とも大變御心配あらせられ、三輪博士を御召になる樣になつてゐたのにその到着を見ないうちに御永眠になつたのである十一日は丁度八王寺方面へお出掛けの御留守中午後三時頃晉殿下御重體の電報が參りましたが午後六時頃御歸邸になつた宮樣は之を御覽になつて一しほ御心痛の模樣でした八時過ぎ殿下薨去の御知らせが參りましたので御晩餐後奧の間で御休息中の宮殿下と妃殿下の御驚きと御心痛のほどは誠に恐れ多いことである、分けても妃殿下には平素から絶えず鳥居坂の世子邸へ成らせられお三方お揃ひで御邸內を御散策なさることを樂みとせられ、晉殿下御誕生後も御寵愛一しほで在らせられたから御愁歎の程はお察しするも涙が滲み出る程である』

燒香資格者

十七日午前十時御靈柩御發靷前に燒香すべき資格者は三殿下奉迎の際大門驛構內に奉迎したる者で燒香場所は德壽宮內德弘殿、燒香時刻は御近親、親任官同待遇貴族等は午前八時より八時三十分迄其他は午前八時三十分より九時三十分迄の間服裝はフロックコート黑山高帽子同相當服に限られた

勅使お出迎ひ

十五日夜勅使原侍從入城に付き宮野警務局長以下各部局長は龍山驛に出迎へ御挨拶を申上げ閔李王職長官李載克男は御一行を南大門驛にお迎へ申した

東亞交通に革命を齎す 新聯絡船景福丸が就航した

十月から高麗新羅は豫備船になり 德壽昌慶と此の船が三回往復す

【釜山發電】新造關釜連絡船景福丸は既報の如く十四日午後四時釜山入港十五日午前十一時から小平門鐵局長以下各職員久保京管局長以下各職員出張釜山官民數百名を招待して就航披露の意味を以て華々しく船內を觀覽せしめ更に午後二時から約十五哩の速力を以て三時間に亘り釜山港外を遊航して午後三時棧橋に歸着散會したが本船の總噸數は三千六百十九噸全長三百七十五呎幅員四十六呎深さ二十八呎平均吃水十五呎速力最高十五哩強で現在の高麗新羅より噸數に於いて約六百噸大きく長さに於いて十間許り長い乘客は貴賓室二室一等十一室四十三人、二等四室二百十四人寢臺數四十六個三等二室六百九十人合計九百四十九名を收容し得べく又乘組船員は百四十名高麗新羅より約三百人多く旅客を收容し得ることゝなり建設費は二百七十六萬餘圓にして金額に亘れて最新式諸設備を施してあるのは勿論であるが特に本船の特長とするのは旅客本位と云ふ點と速力の早いと云ふ點とであり中にも三等船室には最も重きを置いて設計されて居るのは實に喜ばしい本船就航と同時に直に關釜間二十哩(?)の距離を本船が八時間で航海するやう誤信して居る人もあるやうだがこれは既に本社の報じた如く本年十月竣工の德壽丸來年三月竣成の昌慶丸の兩姉妹船の就航するまでは現在の通り十一時間で就航するのであるが他の二船が竣成すれば高麗新羅の兩船は豫備となり新造三船が毎日各一往復都合三回關釜間の連絡をなすことゝなり東亞の交通に一大革新が加へらるゝに至るであらう

剩す所五日 快輪驅ける奬忠壇

自轉車大競走會近づく

本社主催自轉車大競走會は餘日僅に五日となつたので、奬忠壇に於ける選手連の練習は日と共に猛烈となり、早朝から夕刻まで絶間なしの賑ひを見せてゐる。又申込者も非常に多數を極め昨秋の大會に於ける人員を超過して、今ではもう申込を謝絶してゐる有樣である、三日曜日は各商店も休みの事でもあり各自店より選手を出す處は全家を擧げて一日の清遊を奬忠壇に試み、友人の出場に聲援せんとする向が多く非常な人氣である。當日は番組を左の如くに定め午前九時先づ四流、五流の中に大會の序幕を落すのであるが競技は左の如くである

午前九時競技開始

第一回至第五回	四流五流豫選
第六回	三流豫選
第七回	一流選手豫選
第八回	三流第二豫選
第九回	
第十回	餘興
第十一回	四流聯合競爭
第十二回	四五流普通競走
第十三回	三流聯合、十二週出場者十一名
第十四回	一流選手豫選
第十五回	四、五流普通競走
第十六回	二流豫選
第十七回	
第十八回	同
第十九回	餘興
第二十回	二流聯合、二十周
第二十一回	五流普通競走
第二十二回	同
第二十三回	一流豫選
第二十四回	三流普通競走
第二十五回	一流聯合出場十一名四十周

プログラムの如く二十五回の競技を重ね各一回毎に出場する選手は申込過多の爲め最大限度の人數を出場せしむることゝなつた。一流として出場する選手は矢張り嚴、秋山、張、高木、森下、岡山の各選手等が入選有り新な者に尾崎選手が有り未だその技倆は未知數のものとして興味を引いてゐる

新車輛を使ふ

京電の新車輛使用來す

京城電氣會社では本年度新計畫の一部として現在使用の小型電車とボギー車との間を取つた長さ三十二尺七十五人乘の車體十五臺を製作する事とし既に米國市俄古ボールドウイン會社に所要機械注文中であつたが過般到着したので目下車體は京電の工場で製作中であるから此新式電車の姿を見るのも遠からぬ中であらう。使用の結果良好ならば來年から年々數十臺を製造する筈であると

▲二十四日黄金町一、二、三丁目…▲二十五日本町一、二丁目、南山町…南大門通二丁目、永樂町一丁目、御成町…本町署では來る二十三日より七日間右記日割に依り春季清潔法を施行す

朝鮮美展の會期迫る 一體に製作が遲れる

當局でも氣を揉む アマチュアとして注目すべき人々

朝鮮美展も愈會期も切迫して來たので京城に於ける各藝術家は目下大車輪にて製作中であるが、何うしたものか一體に製作が遲れ出品締切迄に間に合ふであらうかと云ふ樣な連中ばかりで、それが當局に於ても大變に氣を揉んで居る。洋畫では、鮮展に出品の決定した高木背水氏を始め山本梅涯氏、吉田湖州氏、藤田雅夫氏、田中氏等も是から云ふ樣で何れも出品の豫定で居るが武石氏が都合に依つて出品製作が出來ない事は大變に氣の毒な事だと囁されてゐる」日本畫は目下島村成章氏が大和町で四幅物を製作中であるし土井夫人も六曲一双、山本梅涯氏も日本畫を出品するらしい。其他アマチュアとしては滿洲駐屯の佐藤鼎市氏の油繪、河西鐵也夫人の水彩畫、高木背水氏夫人の油繪、淑明女學校教諭の野口女史の水彩畫等は目立つてゐる

美展出品 五百點

豫想外に旺ん

總督府學務局美術展覽會事務所では十日一日以來出品の申込を受けて居るが十六日午前十時迄に受付けた出品申込に依れば出品數は第一部東洋畫百六十十點、第二部西洋畫百十五點、彫刻十點、第三部書七十八點、合計三百六十八點で此の調子で行けば締切までには既に五百點と云ふ豫想を突破して優秀なる作品の出品を見るであらうと

示達はないが 御遠慮

各劇場常設館申合休場

けふの御葬儀に就き歌舞音曲を何うするかと云ふ問題は當局からの何等の達示もないが府內各劇場、寄席常設館では寄々協議の上敬弔の意を表する爲め一齊に休業する事に決定した新聞社は十六日の午後一頃までには何れもまだ決定して居なかつたが其他の集會や催しは大抵御遠慮申上るやうで十七日公會堂で催される筈であつた融丁聯合會の音樂大會も延期された

京信事件解決

告訴を取下ぐ

京城信託の株主…氏が同社を相手取つて總會決議無効の訴訟を提起した事は既報の如くであるが其の後大垣丈夫、…四郎介、有馬純吉、梁村忠助の四氏が仲に立つて調停の勞をとつた結果、…氏は十六日告訴を取下げ茲に問題は圓滿なる解決を告げた

孫秉熙危篤に陷る

天道教徒枕頭に詰切る

東大門外常信洞なる別邸に療養中の天道教主孫秉熙(六一)は十五日午後四時頃から昏睡狀態に陷り心臟麻痺に近く多量の食鹽注射等に依つて一時生命を取止め得たが衰弱の度を高めつゝあるので村上醫師を始め天道教幹部教徒及び親戚知己約六十名枕頭に侍り看護に努めて居るが同午後九時過ぎには次第に衰弱を增し依然昏睡狀態を續けし十六日朝に至つた

京畿道警察部が 廣告物を取締る

來る二十日から新規則實施 違反者は處分される

今回京畿道令第七號を以て廣告物取締規則が發布されたが今その綱要を紹介すれば先づ左の地域に於て廣告物の表示を爲さむとする者は本籍、住所、職業、氏名(法人に在りては名稱事務所、所在地代表者の氏名)廣告の場所及廣告の內容並に表示物の構造を具して所轄警察署長に屆出で許可を受けねばならぬ之を變更せむとするときも亦同じである▲京城府內▲仁川府內▲神社、佛閣境內▲公園地、名勝、舊蹟地及之より展望し得べき場所▲陵墓▲鐵道又は航路より展望し得べき場所

前項の規定は簡易なる廣告物又は看板には適用せぬ廣告の場所が他人の所有若くは管理に係るときは第一項の願書には其の承諾書を添付せねばならぬそして左の各號の一に該當する廣告物は許可せぬ事になつてゐる▲美觀風致を害するの虞あるもの▲危險の虞あるもの▲公安風俗を害するの虞あるもの

以上の規定に基いて許可を受けた廣告物並に許可を要せざる廣告物又は看板と雖も前項各號の一に該當するときは所轄警察署長は許可を取消し又は其の除却若くは改善を命ずることを得る此の外所轄警察署長は廣告者若くは廣告物の管理者に對し必要なる指示を爲すことをも得、右に違反した者は拘留又は科料に處せられる此の規則は來る二十日より施行することになつてゐるが本規則施行前より引續く廣告は本規則に依り許可を受けたるものと看做さうである

滿蒙視察團組織 團員募集

滿蒙と朝鮮とがその歷史的關係に於て密接至深の關係にあること及將來の經濟的關係に於て密接離るゝことのできない重大なる意義を有することは今更喋々を要しない所です、然るに我が內鮮人は甚だ之に迂であると申しませうか此の重要なる意義を有する滿蒙の事情に暗いのみか早くより彼の地に活動せる諸は極めて冷淡であつたのであります、從つて同胞の滿蒙發展はその數に於て相當なものがあつても猶其の事業上に於て甚だ微々たるものであるとは不幸にして此語を用ゐねばなりません、然も時勢は刻々に推移し最早何れの方面から見ても滿洲蒙古の國相を究め以て大いなる時代に處すべき各人の自覺を促さねばならない非常なる時期に逢着してをります。本社は茲に此間に於ける極めてデリケートな意味よりして在鮮內鮮人諸氏の滿蒙視察團を組織し來る六月一日を以てその發程に上らうとして居ります、詳細は別項所載の通りで費用の如きも優に三百圓を要しますが本社は國家的見地よりして能ふ限りの犠牲を拂ひ會費は二百圓と決定致しました。そして本團加入の方には最善の便宜を圖る積りで諸般の準備に著手して居ります。委細は日を逐ふて發表しますが此際御加入希望の方は左の規程により來る五月二十五日迄に必ず申込を願ひます

救助網に觸る

十五日午後十時四十分頃鍾路四丁目派出所前を龍山發東大門行電車七三號が疾走中同派出所で喧嘩の說諭をなすのを見物中の鍾路五の四五番地李…(二七)蓮池洞二七〇番地金…(二七)兩名は電車の救助網に觸れ擦過傷を負ふたが生命には別條なかつた

南山町に猩紅熱

南山町一ノ三村田とし子(一)は猩紅熱にて南大門通り五ノ一〇九高木もと(二五)は腸チブス太平通三ノ一四八太田光吉(三八)は猩紅熱に罹りて入院した

棚橋刑事辭任

多年警察界にあつて敏腕の聞え高き本町署詰刑事棚橋總五郎氏は今般家事の都合に依り豫て辭職願提出中の處十六日付を以て多年の功勞に依り特別昇級の上辭令を交付された

法廷より

▲尹德榮子爵に對する報酬請求事件は十六日判決の筈なりしも二十一日に延期され▲…事件なる大賞…の横領事件は二十二日判決▲黄田…事件の言渡は…四日判決▲…原郡於…水利組合長…に對する…▲公金を横領したる福岡榮太郎に對する公文書僞造業務横領事件は西東法院三田村裁判長係りにて本日開廷の筈

演藝

天風師口演會

十九日に開催

既報の如く奈良縣人及本社後援の下に開演する勿來庵天風の新講談は愈々來る十九日と決定した同氏は去る明治四十一年の明大法科の出身で初め報知新聞の經濟部に執筆して居たが大正二年同紙の政黨所屬を…すると共に退社し爾の人より轉じて口演家となつたのである斯の如き經歷を有する天風師の講談は在來の講談師と多少趣を異にし其の洗練された修辭、流暢なる快辯は必ず知識階級の歡迎を受ける事と思ふ

近く公會堂上演の勿來庵天風

府內花園町新富谷旭座女史引揚 富谷旭座女史は琵琶教師總傳として京城琵琶界に其名を知られ斯道に盡す所鮮からざりしが今回家事の都合に依り一先づ營地を引揚げ福岡市へ轉居することゝなり十七日午前十時出發の筈なりと

映寫幕

黄金館紀念興行

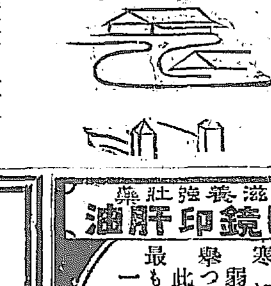
人情社會劇『名醫』上演

黄金館では今度國際活映と提携を斷ち爾今ユニバーサル映畫のみを上映する事になつたが其の紀念興行として來る十八日から二社超特作映畫『名醫』八卷を上映する筈である『名醫』は人情社會大悲詩劇で之が解說の爲め東京本社から來た田中白雨が說明に當ることになつてゐる尚名醫の外に實寫『ユニバーサル週報』喜劇『ニコ〳〵』活劇『熱血』二卷、所謂連續全十五篇中二篇まで四卷、オペラはボードビル最新舞踊二回現…

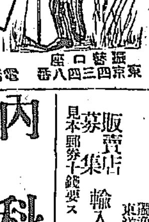
營業科目
一、開墾開拓事業
二、農業、林業、鑛業
三、倉庫、運送、金融、請負業
四、土地ノ賣買貸借、商品ノ賣買
五、以上各業ニ附隨スル(會社ノ目的ニ關スル)
滿鮮林業土地株式會社
本店 大阪市東區北濱二丁目八〇番地北濱ビルヂング 電話本局四〇一五、四〇二五番
支店 京城府永樂町二丁目七拾參番地 電話本局一四五五番
取締役社長 松井伊助
專務取締役 山口三郎
取締役 池原理介
監査役 加島安治郎

◎男女必ず喜密書 男女(うきね)浮寢の床(とこ)
拾貳枚十二ヶ月の內六枚組 花をあざむく二八か二九の早乙女が窓より甘き戀の味人目を忍んで何れ樂しい話の後ははつた時噴れも知らない事ばかり ハツこんな物かと合點 (トコ)あれ右は發し古代絹に精巧印刷一物に付て見本の一組六枚を一組價
金九拾錢送れは密送す是非御申込あれば代金引替實費にて送る今回に限り先着注文二百名へ
若い男女生殖珍書 一部無代にて進呈す
東京本郷大學正門前 振替東京五一九六五 金鈴堂

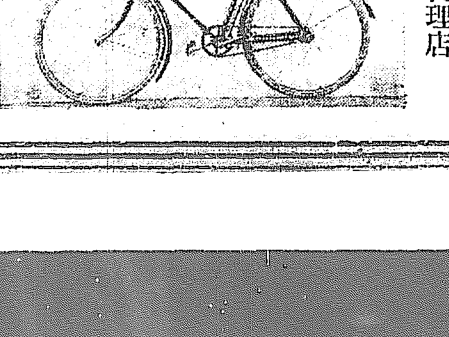
朝鮮唯一の靈泉 東萊溫泉 蓬萊館は 停車場完全舒間あり 釜山から自動車卅分 電車一時間



五百個限り特價提供 寫眞器 目錄進呈(要二錢)
東京本郷四ノ五 木村廣盛館 電話小石川二四三二番



振替口座 東京四三四八番
生殖器衰弱者は
人生無上の快樂を得る能はざる者に同情に堪えざる所なるが同仁院主が多年苦心研究になる療法によりて病弱の人も忽ち元氣旺盛となる實に不思議なりと云ふハガキで東京…十七同仁院へ申込めば入助けの詳細書を謹呈する



堅牢ヲ以テ誇ル自轉車界ノ最大權威車
コリヤ號第一號
KOREA CYCLE
製造元 コリヤ號 京城府南大門通一丁目 清水自轉車店 電話長本局二八九三番 振替京城三四〇六番
英國製ゼームス滿鮮代理店

滋養強壯藥 眼鏡印肝油
寒い人も弱い人も擧つて飲め 此よい肝油を 最も良く効き 一筆飲み易し
到る處の藥店にあり
肝油
大阪東横堀 伊藤千太郎商店

內科 小兒科 村上病院
京城永樂町一丁目(商品陳列館前) 電話六一參番
院長 醫學士 村上龍藏

獨逸新製 はいとり エヤロー リボン
恐しい蠅を撲滅する文化の賜 本品ハ化學應用ノ製品ニシテ新時代要求ノ生ミタル一清潔衛生經濟ノ數益ヲ具備シ各專門大家ガ推奬サレテ居リ外一般家庭養蠶家製糸家必須ノ捕蠅具トシテ…
各國專賣特許 最新式 第一回輸入品ハ既ニ…第二回輸入品到着次第…
獨逸エヤロー捕蠅具製造會社 東洋總代理店 神戸市磯邊通四丁目四二
販賣店募集 輸入元 合資會社 平出商店
見本郵券十錢要ス 振替大阪二八〇六五 電話長三室三七九七

產婦人科 小兒科 文醫遠山醫院
京城永樂町二丁目 電話本局一六三四

第三〇三席　小金井芦洲講演

十次郎が殿右衛門の死骸に取附いて歎いて居る處へ、幸ひ參りましたのは當村の名主喜右衛門と云ふ人、此の樣子を聞いて　喜『殿にどうも氣の毒な事であるが、併し此の場は其の儘で宜いやうなもの丶、固より卑怯な奴と云ふからには再び是へ來るやうな事があつてはならん、其れには此の若旦那を始めとしてお前方も一旦此の處を避けて、何れへか身を忍ばれた方が宜からう』と名主の勸めに、殿藏も道理と心得、女房のおやすも傍らから　やす『私もさう思つて居りますから、此方に居るより寧そ信州の親父の處へ參りませう』と云ふ事になつたが、十次郎は敵に出逢つた其の砌少しく上氣致したものと見えて、病も取りました故、埒々歩いて參る譯には參りません、貧しい中にも駕籠の用意を致し、殿藏夫婦が傍に附き力松は子供ながらも矢張親父の側へ附添つて行くやうな事で、村内の者一同に別れを告げ、名主に禮を述べて住馴れた高山在を後にして、道中別段に申上げる事もなく信州諏訪越合村へ參りました、茲に田舎相撲の年寄で諏訪の瓶太夫と云ふ、是はおやすの親父でございまして、モウ年は五十七に相成り、女房は昨年亡くなり、家には瓶の下男が只一人居るだけの事、固より田舎年寄の事故立派に暮して居る譯ではございません、若い時には隨分道樂もした事のある親爺、或日家の前に駕籠が着きましたから何であるかと思ふと、暫らく逢はずに居た娘のおやすが先へ飛込んで　やす『阿父さん只今參りました』親『オヽおやすか、何だいマア只今參りましたと突然やつて來たが、前に沙汰でもあれば此方でも支度をして置くものを、マアどうした譯だ、其れに駕籠で來なすつた人もある樣子』やす『ハイ是には種々お話があります、悠くりと申上ます』と云ふ中に　殿『親父さん暫らくでございます』親『オヽ殿藏か、其後はマア障りがなくつて宜かつたが、何でマア世帶を仕舞つて此方へ來んだ』殿『ヘエ、其の事に就て種々お話がございます』親『先づ……して』力『祖父さん』親『ヤア力松か、大きくなつたな、四五年前に高山へ行つた時にはまだ漸く歩き出した位であつたが、大層大きくなつた、マア能く來た、歩いて來たか』力『ハイ時々阿父さんに脊負さつて大概歩いて來ました』親『其れは感心だ』此の瓶太夫と云ふ人も誠に俠氣のある人、此の親父の御主人だと云ふ事を聞いて、自分で手を掛け、十次郎を駕籠から出しましたが、挨拶も出來ない程に疲れて居ります、駕籠屋を歸して終ひ、扨夫婦の者は手を突いて、今度世帶を仕舞つて參つた理由は是々斯う〳〵と、ありし次第を話をすると、瓶太夫之を聞いて　瓶『ア、さうか、其れぢやア殿右衛門どんは其の敵の爲めに雁木坂の切通しで殺されなすつたか』殿『其ればかりぢやアない、敵の奴と其の弟子と三人でマア若旦那と勝負をしやうと云ふ騷ぎ、其れを漸く遁れ、隨分國に居りましては此の先も案じられる故、其れで此方へ參りました、どうか、迷惑でも暫らくの間、お世話をなすつて下さいまし』是を聞いて瓶太夫『ア丶宜いとも、私の家へ來て居れば人に知れる氣遣ひはなし、假令知れた處が私も瓶太夫、ナニ五人や三人來たからとて年寄の冷水と笑ふ者もあらうが、昔取つた杵柄、決して危ねえ事はねえから安心して家に居るが宜い』殿『有難う存じます、親父さんがさう云つて下さると私も若旦那樣を御案内申して來た甲斐がございます』と殿藏夫婦も喜び、其當座といふものは頻りに十次郎の介抱を致して、先づ此の近で一番良いと思ふ醫者を呼んで見て貰つた處が、モウ少し手後れになつて居る、併し骨を折つて療治して見やうといふので、夫婦の者は其れを便りに自分等は毎日のやうに出稼ぎ、殿藏は宗便、おやすは洗濯など致して僅の稼ぎを致しまする、瓶太夫と云ふ人も元々豐に暮して居るのではなし、病人ぐるみ四人の人が一時に殖えたものでございますから、何分にも手廻り兼ねる。

京城明治町 電話長三四〇
産科婦人科 中央婦人病院
院長 衣笠舜山

新刊紹介

▲朝鮮經濟雜誌(四月) 京城長谷川町京城商業會議所
▲亞細亞時報(四月) 五十錢北滿洲哈爾賓チャゴナーリナヤ街商品陳列館
▲若き婦人(五月) 四十錢東京神田區旅籠町野口文光堂
▲世帶(五月) 三十錢東京京橋區尾張町世帶發行所
▲婦人と新社會(五月) 二十五錢東京四谷區伊賀町其社
▲處女地(五月) 五十錢東京麻布區阪倉片町其社
▲現代文化思潮講演錄(五月) 東京府下瀧野川町西ヶ原文化大學院
▲國際聯盟(五月) 四十錢東京麴町區内幸町國際聯盟協會
▲秀才文壇(五月) 三十錢東京神田區旅籠町文光堂
▲時兆(四月) 二十錢東京府豐多摩郡杉並村天沼末世之福音社
▲性と愛(五月) 五十錢東京神田區東紅梅町性愛社
▲戀と愛(五月) 三十錢東京神田區小川町天下堂
▲朝鮮警察新聞(五月一日) 月二回三十錢京城南米倉町其社
▲滿蒙實業彙報(五月) 大連商業會議所

仁川山手町二 能勢齒科醫院 電話二五〇

新柄揃
京城櫻井町 長電一四六二 振京六二三八
紹雅樸、友仙、小紋等代表的新柄見本取揃居候
みのや京染店

印入絆天 專門
京城南大門通二丁目(丁子屋前)
若宮染工場
京城魚市場隣 電話二八五七番

五月十八日 (舊暦四月廿二日)
▲木曜日▲丙戌▲五黄▲暦無し▲先勝▲角宿▲數

▼五黄▲諸事何とか喰ひ違ひ易し愼み深く八方に氣を配らねば失敗する
▼六白▲正常な事なれば何もかも心の儘に行うて大きな儲けを占める日
▼七赤▲拔振宜しきを得て發展する日移轉求職金談緣談出產等一切大吉
▼八白▲調子は宜しきも利に疎き日他人の世話事には口出しせぬが安全
▼九紫▲多大な利益を得る日倦まず撓まず攻擊的態度に出で丶上々首尾
▼一白▲面目を失ふ日氣變りのする事もあれば約束事等は見合するが利
▼二黒▲押付けがましい事ある日面倒な事は速くるが勝ち新取引見合せ
▼三碧▲内にも外にも穩れ事の生じ易き日常の事は平穩新しき事見合せ
▼四綠▲諸事捗り勝にて終日氣の浮立たぬ日濫りに進んで大損を招く

關釜連絡船

釜山發 午前六、四〇分 午後八、三〇分

十七日	朝、對馬丸	夕、高麗丸
十八日	朝、壹岐丸	夕、新羅丸
十九日	朝、對馬丸	夕、高麗丸

平南金融聯合會

【平壤】平安南道金融組合聯合會に於ては[illegible]ける事業の消長は資金關係に於て恰も母子の關柄にある朝鮮銀行にては前期末以來金融緩慢の情勢に鑑み四月一日以後從來の貸出金利金一厘[illegible]助すべく豫め其諒解を得たるを以て所屬組合に對しては積極的經營本針により業務の一大發展を期すべきを[illegible]圓に増加し同時に所屬組合の貸出總額二百四十一萬四千圓を三百萬圓以上とし村落組合の平均貸出額七萬三千圓を十萬圓に[illegible]額の増加に過ぎざるも所屬組合の貸出額は三百三萬八千餘圓の巨額に達し村落組合の平均貸出額は八萬[illegible]たる誠に慶賀に堪えざる處而も其の貸付資源に至りては大半組合自力の活動による處多し即ち預金の吸[illegible]府金宣傳の效果にして又一部組合利用者の多きを證するものにして本命の期待が漸く其實用を見つゝある[illegible]經過し[illegible]事實を[illegible]合に對する業務上の指導狀況に付ては實地による指導と文書による指導あり此兩方面よりして前者は必ず年一回[illegible]

脫營す

[illegible]

中院伯

[illegible]

最も服用し易い錠劑の婦人藥

小平理學博士監督製劑
處方公開ミツワ家庭藥三十五方の内

◎ミツワ婦人湯藥
みつわ・ふじんのみぐすり

定價 百錠入 金五拾錢
處方容量用法は説明書にあり

適應症候

血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帶下、膣炎、子宮内膜炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巢炎、姙婦並産婦急觸。

(現品縮寫圖)

婦人病の症狀と療法

血の道(ヒステリー)——神經が過敏になり、妄に興奮し、感情が變り易く、悲觀煩悶し、嫉妬深くなり、我儘になり、頭は重く或は痛み、顏色が惡くなり、時には眩暈がして、眼が見えなくなつたり、耳が遠くなつたり、平素好まぬ者を嗅ぎたがり又食べたがりして、胸苦しく、心悸亢ぶり、呼吸も促り、夜も眠られず、食慾は減り、便通は思ふ樣に無く、月經は不順になり、手足が冷える。斯かる場合には、精神の過勞を避け感情の亢ぶらぬやうにし、ミツワ婦人湯藥を服むに限る。

冷性(貧血)——顏色が蒼褪め、唇や眼瞼結膜が淡紅色になり、僅に動いても呼吸が促り、心悸が亢ぶり、頭痛や胃痛を訴へ、往々耳鳴を發し、夜も眠られず、心身は疲れ、食慾は減り、酸い物を欲しがり、便は秘結し、月經は不順となり、足蹠や眼瞼に浮腫が來る。斯かる場合には、精神及身体を安靜にし、過劇な運動を禁じ、牛乳、鷄卵、綠色の野菜類を攝り、滋養料としてミツワ規那鐵葡萄酒や複方肝油ドロップスなど鐵を含んだものを用ひ、藥としてミツワ婦人湯藥を服むに限る。

月經不順——月經が來ないで、鼻から血が出たりして、頭痛や腰痛があつて、胸苦しく、胃腸が害はれる無月經。月經のとき、初から出血が多く、或は月經中出血が止まるやうになつては更に劇しくなり、非常に貧血して頭痛、眩暈、耳鳴等がして、ヒステリーに陷る月經過多。月經前から或は月經のときに、子宮が痛み、腰が吊り、下腹が重く、食慾が減り、頭痛がして、惡心や嘔吐を催し、心悸の亢ぶる月經困難。是等の場合には靜に寢て居て精神を使はず、ミツワ婦人湯藥を用ふるに限る。

簡易な用法　本藥は錠劑にしてあるから、煎の振出し藥なぞとは異つて、煎じたりする手數をかけ其の上苦いのを堪へて服むやうな不快が無く、其の儘嚥下してから温かい湯を飲めば其れで十分効くので、藥嫌ひの人にも極手輕に何の苦も無く服めるのである。

本劑の効能と用法

ミツワ婦人湯藥は婦人の體質に鑑みて、其の日常の生活に於ける精神的及肉體的異狀を豫防或は治癒する目的で調製したもので、鎮靜、鎮痛、緩下、下毒、補血の五つの作用を具へてゐるから、以上の如き疾病に對して、發効確實である。それに本藥は錠劑に製つてあるから煎じたりする手數が無く、其の儘嚥下して後、温湯を飲めば宜いので、苦いとか辛いとか厭な味を感ずることが無くて、至極服み易いものである。

▼如斯人は◎ミツワ婦人湯藥を用ふべし▲

一、血の道の婦人
一、冷性の婦人
一、手足や腰腰の冷る婦人
一、神經過敏の婦人
一、感情の變り易い婦人
一、妄に昂奮する婦人
一、頭の重く痛む婦人
一、心悸の亢る婦人
一、逆上る婦人
一、眩暈する婦人
一、眠られぬ婦人
一、貧血の婦人
一、顏色の蒼褪めた婦人
一、月經の滯る婦人
一、月經の多過ぎる婦人
一、月經不順の婦人
一、白帶下のある婦人
一、腰や下腹の痛む婦人
一、子宮病のある婦人
一、膣炎、喇叭管炎又は卵巢炎の婦人

◎ミツワ婦人坐藥

白帶下其の他婦人生殖器病に卓効ある
みつわ・ふじんびやうのくすり

定價 六個入 金五拾錢
處方容量用法は説明書にあり

適應症候

白帶下、膣加答兒、子宮内膜炎、子宮外膜炎、子宮炎、喇叭管炎、卵巢炎。

月經中や產後の不攝生、感冒又は痳疾などから起つて、白帶下を漏らし腰から股が吊るやうに痛み、又下腹が搾られるやうに痛みなどとする種々の婦人生殖器病にはミツワ婦人坐藥を每夜一個宛挿入し、翌朝ミツワ硼酸鉛を溶かしたもので洗ふと卓効がある。それに併てミツワ婦人湯藥を内服すれば、効驗は尚一層著しい。

▼如斯人は◎ミツワ婦人坐藥を用ふべし▲

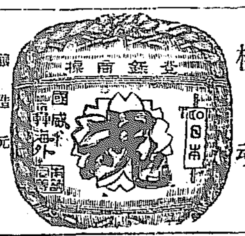
一、白帶下のある婦人
一、子宮の痛む婦人
一、子宮病の婦人
一、膣炎の婦人
一、喇叭管炎のある婦人
一、卵巢炎のある婦人

(現品縮寫圖)

小山田醫學士編 家庭治療法(全一冊) 郵券にて金五拾錢を挿込あれば送呈す。
東京橘町 丸見屋商店

櫻正宗 (サクラマサムネ)

櫻魂 (サクラタマシ)



釀造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣魚崎
發賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目

雨期近づく

學生用に不便不經濟なる雨傘を廢止して實用にて安價なる防水布專門店たる當店製品携帶至便の防水マントを御利用下さい

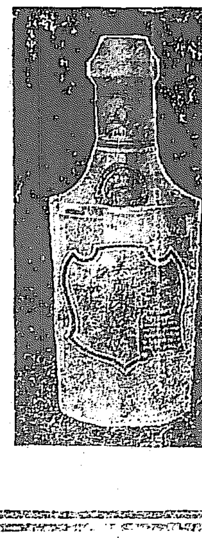
學生用マント 二圓五十錢より
自轉車用マント 三圓より
レインコート 五圓、六圓より
モジリ外套 四圓より
ハガキにて御申越次第見本付特價表…上ます
東京市神田區神保町三十八
防水布製品一式製造卸商
清水防水布店
電話四五〇一番 振替東京四六三二四

化粧用 美顔水 (びがんすゐ)

化粧に困難の方々よ

◇試みに白粉を美顔水で溶いて御らんなさいまし　それこそ白粉は自由に云ふ事をきき思ふ通りに美しく附きます。又

◇素顔の美に對して美顔水は力ある護衛者であります　あの垢ヌケして美しいお顔―それは美顔水常用の方の誇りです



△理想的の……白粉のトキ水
△垢ヌケして美しくなる……化粧水

桃谷研究 試驗所創製

内科 胃腸病科

診察 夜九時迄

京城本町一丁目
石川醫院
電話【一三九〇番 三五五九番】

特許インキ

日、英、米、佛、獨、英領印度、加奈陀、濠州 各國專賣特許
日本特許インキ株式會社代理店
粉末 水液 固形 製造販賣
仁川仲町 合資會社 川崎商店

手は、何處まで痛快な、齒切れのいい［illegible］漢子である。去年の秋、湖底の戰に［illegible］中に立ちての沈著な働きなど、現代［illegible］自ら艱險に率先して手づから大砲ま［illegible］武將傳中の語り草となつて居る。人［illegible］いつも陣營の上に光明光輝を排揮て［illegible］めしがない。

［illegible］は三百六十五日いつも晴やうに［illegible］まされて居るが、それでゐてたるの［illegible］一度でも自分で胡麻化したといふた［illegible］めしがない。部下のものに［illegible］も涙すものもないといふ。▲まして忠臣爽觚手の底力は、なかなかなものがあり、殊に［illegible］てゐるのみならず［illegible］につたことは其直系の［illegible］二十もない。

［illegible］共に［illegible］出所長とは［illegible］買あらゆる作戰に參與させた。最後に［illegible］には特に［illegible］勝二十［illegible］たる當時の旅團長李［illegible］はれた勇士成の武備學堂に［illegible］軍の折角の［illegible］ことは出來ぬ。

鮮米宣傳の障害

大村商業會議所書記長談

平和博朝鮮協贊會の用務及京取市場調度調査に對する內地各取引所視察の爲め四月上旬東上十五日歸城せる大村京城商議書記長は協贊會の状況に付左の如く語る

東京平和博覽會の入場者は地方各地の農繁期に入れると不景氣の爲めに平均一日の入場者僅に五萬餘に過ぎず總豫想せられた十三萬に比し七八萬の減少にて此分にては結局二百萬圓位の缺損は免れざるべしと當事者は非常に苦心して居るとの事である併し朝鮮館は總數多少の批評はありたるも田中商工課長其他の努力に依り間も無く面目を一新し今日に於ては他の特設館に比し優るとも決して遜色はなく好評を博して居る只朝鮮米の宣傳に就ては頗る遺憾とする點が尠くない我々が協贊會を組織して以て

朝鮮事情の宣傳を企劃したる所の使命は米を以て第一とし又趣意の紹介に當りても米が第一であり時機に於ても又と得難き絶好の機會であるから定めし十二分に宣傳せられて居るものと信じて居つたのであるが然るに今度出張して見ると其事務所が何處にあるか一寸分らぬと云ふ有樣で驚き入つたのであるそこで直に協贊會を開き協議の結果天日氏の東上となつたのである朝鮮食堂に於ては既に試食されて居るに拘はらず朝鮮米の方面に手が回らず且つ粗惡米の混入して居る事實があつたので協議の結果宣傳米は檢査をした上に粗惡米の混入出來ぬ様に一斗若くは二斗を袋入れとなし市場に於て賣る事に協定し天日氏も之には異議がなかつた然るに總督府の指定に依るものであるから相當の補助を受けなければ出來ぬと云ふ様な誤つた考へを持つて居たらしく協贊會側では袋入にすれば幾分の値段があるから［illegible］になるからヤレヌと云ふのであつたで然らば袋を返したらばよいではないかと交渉した所がそれは總督府に出來ぬから協贊會で勝手にやると云ふ様で何とかなく判然とせぬ事情があるらしいので

更に交渉の結果

其事情は袋入にすればハカリ出しが出來ないと云ふ事で到底協贊會の云ふ様には出來ぬ協贊會で勝手にやると不誠意極まる態度に出で一時立腹したのであるがそれとなつた爲に我々に於ては此の鮮米の宣傳に於ける公共的機會に於ける公共的鮮米の宣傳を好機に絶捨るも火事ドロ的に儲けんとする我利主義者と公共的に考へて居る我々とは意見が合はぬのは當然の事ではあるが非常に遺憾としたのである然るに翌日天日氏から袋入にすると云ふ返答があり協贊會は釜山と濟州に於て荷造をするのである自分が囑託して見ると田中商工課長から鮮米の宣傳は協贊會の直營にしたいとの相談が纏まつて居るに依つて見ると袋入は實行する事の返答はあつたが實行しないものと考へられるのである鮮米の宣傳は時機既に遲きに失したるはあるが朝鮮としては統一に行ふべき重要なる事である協贊會として其の宣傳に［illegible］

總督府と相提携

して何處までも充分に宣傳することになつて居るから何等か相當の方法を講ずる事になるであらう更に角鮮米宣傳の大使命を帶びて居る穀物協會に於ても今日の好機を悪用して火事ドロ的に儲けんとする小さき考へに捕はれて居る［illegible］

京城電氣增資說

京城電氣會社では四月一日に漸く現在の資本金九百萬圓全額拂込みを了せるが六十萬圓を總長として全部電車の新設を始め將來電燈及動力用電氣をとり安價に供給せんとなれるが電車の新設に一層の改善を加へ需要者の便利を圖ると共に電力に對する需要の增加を要する必要あり之が爲には多額の資本を要するを以て適當なる時機に於て第四回の增資を行ふ意向ありと

増資は其の資本金額未だ決定して居らざるも現在の九百萬圓を千五百萬圓とし利率は多分八分か九分とすべしと傳へらる

石井負債

（大阪電話）石井定吉商店のバランスは當地組合銀行側の要求に依り十五日銀行側代表日本銀行大阪支店に提出せり其內容に關しては秘密に附せられ居れるも貸方勘定五千萬圓借方勘定七千萬圓見當なりと觀測され居れり銀行家の債權額を失れ

東洋土地開拓創立經過

▲十時康誠氏談

東洋土地開拓株式會社は初め朝鮮に於て移住の十時英三郎氏を東京に招致して種々協議の末朝鮮未墾地を開拓する目的を以て同未墾地約三萬町步の出資を受くることとし以て朝鮮未墾地の提供者に對しては特に其便利を圖る爲め同未墾地の所有者中大に此擧に贊同し加入を申込む者尠からざるもの分なるに於ての如く株式は一切公募せず全部發起人に於て出資する方針なるが故に該提供者と會社との關係如何なる條件となるべき少なからざるを思ひ臨時の推定に依り資本金三千萬圓の會社とし最近に其創立手續を完了したる上直に右計畫の下に朝鮮未墾地の開拓することとせり（未完）

提出中なりと

京信事件和解

京城信託會社の重役の背任横領事件は財界に甚大なる影響を及ぼし其影響あつて一同利無きを認め大島丈夫、有賀光豊、藤田四郎介、藤村忠助四氏十四日朝鮮ホテルに會合の上裁判解決の意見一致したる際偶然來合せたる鷹江澤次郎氏と共に板橋菊松氏及び末森京信會社重役の示談の申込みに應じたる末板橋氏が一件二千萬圓の賠償を要求したるに之に依りて右の同意を得たれば更に原告、被告双方の代理人の協議に依り板橋氏は直に訴訟を取下ぐる事となり右和解契約書は十五日夜京城ホテルに招き板橋氏及び双方其他の關係ある重役、株主役員組合員、各社新聞記者等數十名を招待し大島氏より和解の顛末を發表し被告双方の挨拶あり（未完）

鮮銀券週報

五月七日より十三日に至る週間朝鮮銀行發行高は九千六百八十五萬五千圓にして內限外發行五百五十七萬五千圓と前週に比し增加七百八十一萬五千五百八十四圓正貨準備高四千五百八十七萬五千圓にして保證準備發行高は九千四百十四萬三千圓なり

栗と麥粉【上】

朝鮮製粉業前途 小麥改良と增産

朝鮮に於ては物價騰貴の反動として低廉な栗の消費量が年々增加するやうだが先年非常に騰貴した際輸入が激增して遂に相場の暴落を來した結果大打撃を蒙つたものが多かつた、斯う云ふ苦い經驗に鑑み其前途に就ては餘程注意を要する問題だと思ふ僕年鮮滿栗の輸入は四月以後相續する のだが昨年十一月以後本年二月迄に約十萬石の輸入あり四月に入つても相當の輸入を見つゝあるから

今後の輸入趨勢

は或ら米價の騰落に伴つて決せられるのであるが五十萬石の輸入は確であらうと豫想してゐる、滿洲栗に輸入趨勢を見るに大正六年に十二萬三千石、同七年二十一萬二千石、同八年九十萬五千石、同九年七十六萬五千石、同十年十萬石であつて九年に於て激增を示したのは當局が輸入獎勵の爲め輸入免除其他運賃割引等の方法を講じたからである、然るに九年は世界不況に陥り相場の暴落を生じたため約二十萬石の減少を示し十年に至つては僅に十萬石といふ激減となつた、是は好況時の反動として持越品多く

其の消化に全力

を注いだからで消費方面に於ては減じて居らぬ、栗と關係の深い麥粉は何うかと云ふと大正四五年頃迄は輸移入が五六十萬袋であつたが其後消費人口の增加に伴れて激增を示し本年の如き優に百五十萬袋以上に達するであらう。

株式【十六日】

現株市場出來値

銘柄	前場	後場
京取 寄	六六、二〇	六六、五〇
京取 引	六七、二〇	六六、〇〇
仁取 寄	三一、八〇	[illegible]
仁取 引	三八、一五	[illegible]
同新 寄	三五、八〇	[illegible]
同新 引	三六、七〇	[illegible]
朝鮮 寄	[illegible]	[illegible]

（以下各銘柄 [illegible]）

乙の部

[illegible]

京取 大引 高値 安値

[illegible]

出來高

甲部累計	二千三百七十七枚
乙部累計	[illegible]
短期累計	[illegible]
累計	[illegible]

日步

仁取	逆八
同新	〇、二〇
大同	〇、五〇
取引手數	逆一

東京現株

銘柄	十六日前場	十五日後場
鐘紡	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	十六日前場寄付	十六日後場大引
大株	一二四、五〇	一二五、〇〇
同新	九四、四〇	九四、六〇
郵船	九六、三〇	九七、〇〇
商船	四七、四〇	[illegible]
鐘紡	二七〇、〇〇	二七五、〇〇
東紡	一一七、二〇	一一七、五〇

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
大新	九四、二〇	九四、七〇
鐘新	二八四、〇〇	二八二、二〇
天坂	[illegible]	[illegible]

安東株式

銘柄	寄付	大引
安取	二六、四〇	二六、五〇
同	二七、四〇	二七、四〇

前場閑散

昨後場諸株共に睨りと引けた氣分今朝阪地の小緩みを移して双方共見送りの姿で商內は至極閑散であつた即ち京取は今週九十錢と四十錢高に寄付二の廻り出來不申大引一圓二十錢と七十錢高に引け來週は三十錢高の九十に寄り大引一圓二十錢と六十錢高仁は三十錢安鮮銀五十錢高丸新は十錢高安取は七十錢安に寄つたが日先限九十錢と七十錢と小戻して引け其他の買進みに四國三十錢と戻して引し市場は至つて閑散裡に終つた

京取漸騰步調

目先六十四五圓目標

京取株に對しては双方の腰入れ益々甚だしく昨日の今週取組高は四千百廿株にて來週は六百十株である今週に於ける賣方の大手は白井三の一千十枚井口の八百四千枚高松の九百六十枚で買方は池田の一千枚田中六百九十枚金融二百枚吉見百十枚橋下一千枚で來週に於ける賣方は井口三百四十金融の五十枚有田の六十買方では池田の百二十田中百八十橋下の六十枚である

仁川米豆取引所仲買人 仲買店

電話長九〇五番 四四番 九〇〇番

見の五十が主なるもので來週は別とし今週の取組職を見るに買方に於ては觀信京信に依つて金融がつき居ればマバラ筋は別として全部取るべく多少信を配く點もあるが實方に於て現物を全部渡すや否やが最も疑問とされて居る勿論此玉の中には高値掴みの投物もあるが主として從來の賣味暨への賣叩きで空が多数あると井目されて居る勿論純京信及觀信其他の信託が擔保として居る株や地方筋に行つて居り又不動株等を計算して見るに現在の遊動株は實に僅少であれば空賣りであると思はれるのも無理はなく週末になれば多少の崩れを喚起されるであらうと觀測されて居る內地諸株も大分持直した様な傾向もあるので買方は全力を京株に集中し日先六十四五圓を目標として買進んで居る模樣である

先六十四五圓を目標とせらるゝに至り其他の諸株も京取高に連れて一高に稍生色を呈するに至つた京取は前場引揚して目先六十四五圓は目標とするに至つたが後場も人氣を依然京取に集中し今週六十二圓と八十錢高に寄り二の廻り五十錢高と昂騰三の廻り五十錢より七十錢と昂げ大引六十二圓四十錢と昂り後場六十錢と

高に暴騰

來週六十二圓三十錢と一圓二十錢高に寄り二の廻り三十錢と小刻みに昂騰二の廻りより一圓八十錢と

一圓四十錢

暴騰

二圓九十錢と押し四圓と昂げ結局六十二圓七十錢と

三圓ドタと

一圓五十錢高

に引け目先六十四五圓を目標とせらるゝに至つた

安取

は京取の高に刺激されて二十六圓四十錢と一十錢高に寄り跡漸騰して二十七圓四十錢と引け七十錢高

仁取

新甲期五十八圓と寄り五十錢八十錢と昂騰今週五十八圓五十錢と同事に寄一本新今週十八圓七十後寄り一本來週十八圓六十錢

京信

一圓四十錢

錢高と二十錢高に寄り十九圓と引

米況【十六日】

仁川期米

前場氣甘し

前日大阪の不勢に三十圓六十九錢まで叩かれ引際阪地の小戻しに八十錢と跳返し七十九錢と小締りに打止めしが今朝大阪の寄付三十三圓八十錢と昨夜同事を入れしかば双方共活氣乏しく立會へは當出來ず中二十九圓八十九錢先三十圓七十九錢と同事に寄付きたり

▲第二節 當中出來ず先八十六錢上り買物に二錢と押したる模先大阪三節八十九錢の小戻しに九錢と跳返し八十錢と引

▲第三節 當中出來ず先七十五錢上り二錢と閑散に引

▲第四節 當中出來ず先七十五六錢に持合ふ機先大阪七六一錢の不勢を入れしかば六十五錢と小強みに中り三錢と亡りしも押目は目先筋の引

▲第五節 當中出來ず先七十五錢上

差引殘高

	賣方	買方
㈠	五〇	一四〇
㈡	一〇〇〇	三〇〇
㈢	二〇〇〇	三〇〇
㈣	一四〇〇	二〇〇
㈤	三〇〇	四〇〇
㈥	一〇〇〇	二〇〇
㈦	一〇〇〇	一八〇〇
㈧	一〇〇〇	六〇〇
㈨	二〇〇	一〇〇
㈩	一〇〇	九〇〇
丸金	五五〇	七〇〇

十六日	後場	前場
寄付	三〇、八五	三〇、七九
止值	三一、二四	三〇、六九
安值	三〇、八五	三〇、五九
前場公定値		
一節	三〇、八五	三〇、七九
二節	三〇、九〇	三〇、七六
三節	三一、二八	三〇、七二
四節	三一、二六	三〇、六四
五節	三一、二四	三〇、六二
六節	三一、二四	[illegible]

買入 出來	二九、九〇、八三〇
取組高	十五萬三千石 一萬九千百石
出來高	五三九八〇石

丸マの方針

㋮が現在の中限に買叩き居る四限の受米は之れを現物にて賣放つと否とにて約二ケ月以上の金利倉敷が浮いて來る其上中限の二十九圓七八十錢より正米が百丁も上値にある關係上茲暫々現物を手放して定期の買玉を手仕舞ひ居れるのみか中には中限まで持越して渡すよりは當限にも渡す方が得策と云ふ處から當限にも薬等へ賣りを試みて居るらしい

廻米依然稀薄

新規の廻り依然稀薄なく本月一日に至る南大門驛廻米は玄米三千三百十九叺白米四百二十四叺七百九十五叺にして限先依々買物旺細の傾向あり

後場沸騰す

▲第一節 當中出來ず先三十圓八十五錢と二十五丁高に寄付

▲第二節 先三十圓九十錢より八十九錢と押し九十二錢と締り一錢引

▲第三節 大阪の通節高に人氣硬化して先三十一圓四十錢と一躍四十八錢

▲第四節 先二十六錢と一躍六錢引

▲第五節 先二十六錢より二錢と押し四錢と大引せり

米界餘聞

米は天災期の七限が今日の如く非常に巨額なる處から而も内地の相場が一の大勢が米價の前途安を指導して居る證據だと云ふ處が一方の強氣は亦之れが目先強氣の悲觀から來た相場なら賣行きの悪い正米が何處も一樣にコンナ高値を維持して居る筈がない之れは只財界の不況に伴ふ思惑者の處分案じに過ぎない一時的の現象で▲財界の人氣さへ安定すれば理想賣りの咎めは必ず現れるのみならず六七月物も先に進むと共に定期米に對する需給が著しく逼迫する事は之れ迄での例に徴しても明である▲然れば如何に當り屋の敢派といへ失睡に失睡を重ねて何時も續け得るものかと云ふ果して何れの見解か根本に觸れて居るかは期として之から先の暴落が ヨリ以上定期の賣方許でなく金融業者を一層苦境に陷入る事になる譯であるから賣方も理窟上で迫るに攻められぬやゝ遊許注意が肝要らしい

鮮米の先行き

物に下並り四錢と引

▲第六節 大阪八節五十九錢の安移りに當中出來ず先六十錢に始め五十九錢と強みしも大阪九節六十一錢の小移りに目先筋の手詰めを呼びて六十七錢と跳返し六十錢と大引せり

定期が今日の如く阪地と謀輔に縮少したる後は要するに正米が挫げざる結果で今後高値の鮮米が內地相場を牽制するか否かは內地の不勢に壓迫されるか共穀が強弱の岐れる問題である從って鮮米が昨年に比し鮮米が出廻せる事は一般の認めて居る處で此の昂騰分に不安を可能性を合みて居るのみか鮮農の習慣として植附けを無事に了へ略ぼ作柄の見當が著くまでは賣放たぬ事となつて居るから其處が仲々にして出來ないとして居る其處が內地の不況が賣放たぬ事となつて居るから一ケ月に六百萬石內外の米が消費され行くのであるから單に大阪の在米のみに解ふて買込むのは萬全の策とは思へない殊に強氣の背景となす財界の不況も敢派の離す程には悪

玉仕込時期乎

阪地相場が氣力の薄き割合易に崩れざる處を見ると各地に比し頗る安を叩ける關係上突込み賣を懸念せる事が第一の原因で昨は限先急激の暴落は望難いが目先の引返しを見せては怪しからぬ十分に底相應に立直るべき機運の到らざるものとして此邊何れに分散するも當分は一上一下を繰返し押目買と戻り賣は或程度迄取組を增加して然る後強弱勤機の前後によって一回の分岐點を作るべく解せられて居る

仁川米豆取引所仲買人 ㋣仲買店

仁川海岸町 電話長三三九 略 ト 又〇ト

正米現物

眼先の形勢不見透かせる位の掲句とて共多くは何れも原料蒔透き模樣にて當用日の買附に迫まられつゝあるも のゝ如く穀物ガスレの折柄必需品

京城穀物

仁川海岸町三丁目 仁川米豆取引所仲買人 ㋨野中喜馬藏

電話長九三番 略〇ノ又八〇ノ

延

期米の安移りに今朝は不勢に立會ひ別段歩みの如く小幅引き打止めしが地方買地場買の大手筋は益々腰入れ深かく今朝は嬢氣仕舞ひと利喰ひの外新規買行の買もありて出來高一萬石以上に達し取組も次第に增加しつゝあり

步み

六月中限三〇、〇七 一、〇〇 九〇 五九、〇 ▲六月末限一九八〇 二九九五 一〇〇 三〇〇 〇一 ▲七月中限三〇二六 二二、〇六 〇四

釜山正米

內地期米安に當市場も行悩の保合にて慶南北殼良三十一圓七十錢同神力三十一圓五十錢處にて四千叺の商內ありたり

大豆 は十錢安の十五圓五十錢處にて約二百叺の商內ありたり

仁川米豆取引所仲買人 ㊀那須仲買店

電話長三三一 略〇一又八一 受信略 ニンセンマルー

群山正米

五月末限三十圓三十錢六月中限三十圓五十三錢より四十八錢同末限三十圓六十八錢より六十三錢現物三十圓十錢（十六日）

大邱正米

六月中限三十一圓五十錢三十八錢月末限三十一圓五十三錢より五十錢（十六日）

鎭南浦正米

五月末限三十七圓九十五錢七月中限二十八圓九十五錢（十六日）

東京期米

十六日前場	先限	十六日後場先限
寄付	三四、八八	三四、九九
二節	九七	五、〇一
三節	八九	〇八
四節	七九	[illegible]
五節	六九	[illegible]
六節	六五	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 カナガワシラ い仲買店

電話五六〇番 略（イ）シ

大阪期米

十六日前場		十六日後場
當寄	三一、九九	三一、〇一
止め	三一、九九	三一、四一
中寄	三一、九二	三一、一〇
止め	三一、九九	三一、五九
先寄	三一、八〇	三一、九九
二節	八三	九二
三節	八九	四、〇〇
四節	八九	二八
五節	八四	四五
六節	八〇	四三
七節	七二	[illegible]
八節	五九	[illegible]
九節	六一	[illegible]
十節	八一	[illegible]

仁川期米 ミ水野仲買店

電話 七三 ［illegible］

兵庫期米

十六日前場		十六日後場
寄付	三三、六一	三三、七二
止め	三三、六〇	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 ㋕仲買店

電話 六一五番 六三三番

下關期米

十六日前場		十六日後場
當限 寄止	止め	寄付
中限	[illegible]	[illegible]
先	三三、七〇	三四、一〇

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸三丁目一番地
電信略號付番案內送呈
高田常雄商店
電話長一〇〇番 一九九

各地期米

十五日後場止め		
東京	三四、六〇	大阪 三三、八〇
兵庫	三三、五〇	下關 三三、七八
桑名	三二、三一	名古屋 三三、六八
熊本	三四、九八	金澤 三二、三〇

大阪三品

米棉 二圓

五十錢高

倫敦銀塊相場 三十六片八分の三

十六日前場寄付		前場大引
五月限	三四、四〇	三六、〇〇
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

十六日後場	
五月限	[illegible]
六月限	[illegible]
七月限	[illegible]
八月限	[illegible]
九月限	[illegible]
十月限	[illegible]

成金の近道

株式期米綿絲生絲 相場 責任 附必勝法發見御授 御申越次第趣意書無代進呈 大阪北區東梅技町六〇四 如意仙窟 電話北二四四一番

無功返金

株券盜難廣告

○株券 ○第○二四 ○同自○○至○七十 株券番號 櫻井秀記名義拾株券拾四枚 右五月十二日盜難ニ罹リタル旨屆出タルニ付自今之ヲ無効ト可致候此段及公告候也 大正十一年五月十六日 京城現株取引信託株式會社

株式名義書換停止公告

定款第十二條ニ依リ來ル六月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式ノ名義書換ヲ停止ス 大正十一年五月日 京城現株取引信託株式會社

京城本町一丁目郵便局横 中村眼鏡店 電話二一二七番 振替京城三四六番

東亞牧場 太正醗酵乳特約店 全乳 模範 ▲鐵道病院御用 ▲李王職御用 （電話五二番）

贊化病院 京城府明治町一丁目 電話四二番 內科 小兒科 入院隨意 每日五名を限り 施療す 醫學博士 古城憲治

拾円の反物も五円で

夏衣の投賣 ◎何ぜ十圓の反物も五圓で賣るかと云へば投賣に組の大暴落に付織元へ註文した品が時價の半値で賣ます 特價品の御上覽を仰ぐ

●セル 本絹 伊勢崎 金紗 銘仙 ●金紗兵兒帶の部 ●特價品の部 合同織物商會 振替東京四三〇四七番

營業科目 身元調査 結婚調査 家出人捜査 京城本町 東亞民間探偵局 電話本局二一二三 〇四六

新古書畫幅 數千幅格安 日本諸國 東京麻布飯倉町四丁目 日本書畫會

淋治 ウラルゴール 新藥 日英米佛專賣特許 ウラルゴールは用法簡易無害なる局所外用（挿入用）淋疾新治療劑にして特に慢性症に好適す、本劑の使用に依り淋疾は二週間にて全癒すとは創案者アルツク博士の報告せらるゝ處なり、今回特に使用に便ずる爲め一號短桿を新規發賣す ▼種類 男子用 第一號（甲乙丙）、第二號 女子用 第三號（甲乙）、第四號 ▼說明書 御一報次第進呈可仕候 東京日本橋本町 友田合資會社

米必勝 株 致富の秘訣成金の羅針 定期米大株鐘紡株の最高値と最安值時期は勿論其他株式綿絲生糸に應用安全に必勝の方式を研究せし說明書郵券十四錢にて御送付の上其方式を授與す 東京日本橋區蠣殼町 實業通信社

政 川村洋服店 ▲折襟三ツ揃十七、八圓ゟ ▲細コール乘馬ズボン四圓半ゟ ▲綿コール乘馬ズボン四圓半ゟ ▲背廣上下十三、四圓ゟ ▲新式流行クレバネットコート十八圓ゟ 流行良品を親切に販賣す詳細營業案內に郵券二錢要す ● 東京市日本橋區馬喰町二ノ四 電話浪花四七一五番 振替東京一九四九六番

◎勉强なる弊店の品は必ず御氣に召 賣流 中古洋服 品質本位薄利多賣 營業案內 中込次第送呈

職業 専賣特許品無代提供無資本自宅副業 年中無休資金不要通信販賣一切指導し販賣契約を定め 品切れ 金券 說明見本無料進呈●特約店大募集 大阪東區玉造 豐國總本店 一圓

金牌受領 御婦人に御注意 皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです 近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗悪品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい 東洋第一の賣れ行ある日本名物本椿香油に限ります 九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり 本椿香油なる名稱澤山あり御買求の際頭上椿の也二婦人商標に御注意あれ 本舗 東京 大阪 三宅堂

夜明前【34】

室津鯨太郎
守田かずえ畫

意味深き抗議【四】

それでも翠子は後から寛輔の居室へ行つて、洋服の世話や外套の世話を、お鈴と共にしてやつて、玄關まで送り出して行つた。何時もならば悦んでそれを嫌ふ寛輔が、今日に限つて絶對に翠子を避けやうともせず黙つて翠子が儀に任せて居たのは、多くの召使にも異様に思はれた。

寛輔は自分自身で自動車の運轉臺へ腰を卸して、把手を右に左に廻しながら、やがて大きな爆音を殘して一瞬に見送られながら自分の邸を出て行つた。斯ういふ自動車の運轉だとか、撞球だとか、狩獵だとかいふ事が、彼の一番得意とする事であつた。

降り積む雪の中を快走して行つた轍の跡を眺め入つて居た翠子は、不圖我に返つたやうに、寒い玄關から自分の居間へと歸つて來て、つい今まで寛輔の坐つて居た坐布團の上へ

坐つて、電氣暖爐で白い手を暖めやうとした。

と其時左手の繪の小机の上に、銀製の状差が置かれて、其の中に二三通の郵便が乘せてあるのに眼がついた。

彼女は靜かに立つて行つて、其ごと持つて來て、暖爐の前で手に取つて見た。一通の外國繪はがきは彼女と同じく東京女學館を卒業した學友で、今は良人と共に多く北歐の方の領事館に居る人よりの通信で、バルチツクの方を旅行した記念に送つて來たのだつた。其友は學校にあつた時は、姉妹のやうに親しく交つて來たのだつたが、女といふものは人の妻となつて終つては、どんなに親しい間柄であつても、自由に交際の出來ないものといふ事を思はせた。

今一つのはがきは市內の有名な呉服店の廣告の引札で、目下朝鮮の陳列會を開催中であるから、是非一度御覽を願ひたいといふやうな意味の案內状であつた。

最後の一通は封書で、差出人は住所の肩書もなく、單に小森松子と表いてあつた。翠子はさういふ人に知己もなければ、記憶もなく、其の名に見覺えもなかつた。念の爲に

名をもう一度讀んで見たが、それは確に自分宛である。不審に思つて封を切つて見ると、中には男文字で左の如く書いてあつた。

前略御免下されたく候。さて、私はお夏と申す者に候へば奥様には私方の老女お夏を引取お世話下され居り候由御親切の段深く御禮申上候。然るに右お夏は大金のかゝり居り候者に有之候間近々の中引取に罷出申たく、右豫めお斷ひまで斯の如くに御座候
十二月七日　小森松子
岩井奥樣

讀んで終ふと始めて氣が附いた。此前老人が來た時、話に聞いた金は此手紙によれば先方へはまだ屆いて居ないものらしい、けれども返事を出さうにも手紙へは名前ばかりで住所は書いてないから、返事の出やうもない。と言つて先方から尋ねて來るのを待つのも氣にかゝるし、またそれが何時の事かも知れない。鬱ひ來たとしても、今色々の問題の起つて居る場合、さう言つた調子の鄕つた人から訪問せられるのは、彼女に取つては心苦しい事であつた。

『兎も角あの老人に逢つて話を聞いて見やう』

と思ふと翠子は直ぐ呼鈴を押して女中を呼んだ。

『奥樣、お呼びでございましたでせうか』

間もなくお鈴がやつて來て障子の外に膝をついた。

『あのね、一寸外出したいの、でね、我家のでなく、近所の自動車屋の自動車を一臺呼んで頂戴。そして爺やも私と一緒に行つておくれでないか聞いのにお氣の毒だけれど』

『奥樣此の雪にでございますか』

『あゝ、厭なの』

『いゝえ、でも奥樣お風でも召しますと可けませんですよ』

『大丈夫、どつさり着て行くから』

と翠子はにつこり笑つた。

仁川宮町二〇
荒川眼科耳鼻咽喉科醫院
電話一〇二番

さまのおみやげ
山吹いろの
木村屋カステラお茶うけに
明治町木村屋(電二八七〇)

短歌

尾上柴舟撰

課題『涙』

秀逸　三春　文子(京城)
男よといへば愛しも弟は涙たへつゝ泣かざりにけり

三等　高麗　露子(春川)
涙なみだ泪をもちて我がまなこ洗へば少し此の世明るし

二等　君島　夜詩(京城)
枕がみ幾夜ぬらせど云ひ得ざる心ほとほともてあましけり

一等(賞金一圓)　京城櫻井町一の一三六葉山方　栗田口秋小
夕ぐれの町のポストにかそけくも涙の文は音立てにけり

短歌募集

課題『木』
選者　尾上柴舟先生
賞金　天位壹圓五十錢地位一圓人位五十錢
締切　五月三十日
注意　各題別紙五首以內用紙葉書、宛名京城日報社文藝係

川柳

井上劍花坊撰

題『慾』

○市內三坂通　水蔭
食慾が出たと慾肩を皆開き

○龍山　猪猫玉
慾だけを殘生大事に抱いて死に

○龍山　信坊
强慾の親爺バットを危ながり

○平南安州　一波生
親と子と別な心の戀と慾

○鳥致院　吹竹
地獄さへ無ければ參る用は無し

○仁川　吐焔
許嫁殺返り打つて金へ行き

○鳥致院　吹竹
親族を集め無慾の人に成り

○仁川　千代美
大慾は無慾黃金の雨が降り

○善山　琴風
色と慾から人間を救ひたい

○京城　鬼骨
女房は慾でいふのじや無いと云ふ

○釜山　陽風
逢ひ見ての後の心は慾ばかり

○京城　一松庵
遺言の後に貸金書いて置き

○平壤　兄島生
慾が無くなれば人間ゼロに成り

○府內本町　沈澱子
片つぽの乳も握つてやすくと

○永登浦　白粉草
大慾を抱いて禿げる二階借

人　平北龍川　啞氣郎
對決が幾日も續く應接間
評　すこし言ひ足りないところがある

地　龍巖浦　蘭州
新海苔の香に病人は向を變へ
評　復活といふ慾より外に慾は無からうと思ふ病人にもなほ罪惡に引かれるかうした慾がある

天　平南德川　五苦堂
この上の慾は死にたくないのなり
評　十七字で數萬言に當る心をうたふには、自然と斯うした語法を用ゐる必要がある『この上の慾』で、あらゆる榮華、あらゆる滿足を極めた秦皇漢武の身の上がほのめかしてある

川柳募集

課題『花火』
選者　井上劍花坊先生
賞金　天位一圓五十錢地位一圓人位五十錢
締切　五月二十五日
注意　各題別紙五句以內、用紙葉書、宛名京城日報社文藝係

土曜會句集

題『淸水』(一一、五、六)

○精華
鳥の來て筧の口や岩淸水
淸水汲む尼に道訪ふ不動堂

○軒水
札巡り打ち止め寺の淸水かな
パカチもて菜葉を洗ふ淸水端

○霞葉子
伏して飲む頰に苔網る淸水かな
淸水湧くや巖上に坐す佛異形

○翺平
掬び來し淸水木葉の浮びけり
岩淸水頭の上に小鳥なく

○左人
梅干の核ころがりて山淸水
苔淸水紫足草鞋を浸しけり

○閑仙
岩角に鳥の糞ある淸水かな
傳説に聡召したりといふ山淸水

○六花
掛茶屋淸水に爪を冷しけり
客僧の手に掬びたる岩淸水

○麥風
頭かけて掌に受けたる淸水かな
郵便夫脚絆を縮める淸水かな

京城明治町
夏物の御菓子は今

○鬼十
草花をむしつて捨てぬ苔淸水
馬下りて口嗽ぎけり岩淸水

○夕舟
巡禮の鈴の音冴えて湧く淸水
靴を脱ぎ憩ふ岩根に淸水あり

○淺子
堰下の砂利をなめ行く淸水かな
噴水塔しとゞに濡れて淸水かな

○兎耳
行在所のあと今も尚在り苔淸水

○蜆瑕
女生徒の虔ましう待つ淸水かな
手綱措いて馬子腹這ふ淸水かな

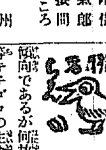
○盤花
岩淸水柳闇音立ちたまふ
腹這ひて顏を突込む淸水かな

聯珠 通信戰譜(八二)

先　勝　八谷　西海(京城)
　　　　高橋　素玄

△廿四の後「いろは」の四追勝

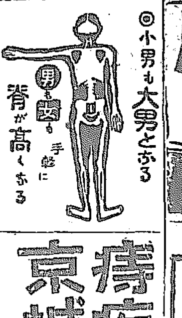
素玄評　九は廿四に打つ妙呼珠あり、譜の如く打つ時は白に十と當てられ十一を中に入らざるを得ざるに至りて混戰也、十四は惡し「にほへ」と引きて後手勝あり、黑十五と入りて蘇生したり



讀者欄で此頃キネマ界の事を論ずる者が多くなつて來た非常に喜ばしい傾向であるが何故京城の活動館に吾等キネマゴロの生命たるニユースがないのだらう、希くは黃金館にニユース發行を復活して貰ひたい京阪には實に充實したものがあるそれまで行かなくともよいが新聞の厄介にならぬ程のものを發行して貰ひたいものだと思ふ(ファンの一人)▲明治町の先生技術は下手で金取本位では得意がへりますよ私も金を入れて誰より却て惡くなりました(癩者)▲衣類にトリモチが附着して困つてゐますが洗濯法御存じの方は御教授下さい(大邱十九の女)▲京城府水道課の人々にお伺ひしますが水道の附近で洗濯をしてもよいのですか南米町一丁目の水道に來て御覽なさい如何な無軆著なあなた方でもさぞびつくりなさいませう何卒之からは監督の人を置いて下さい(迷惑女)▲二十男氏へ御質問の件は直接府廳民籍係か辯護士へ聞いて下さい(係)▲京城旭町烏丸料理店は閑靜で淡白で面白いが門口に大きな塵溜があつて汚物堆積し室內までも臭くて折角の料理もおいしくない惜い事だ(八日の客)

りん病　請合藥　別八円特四円並二円
ばい毒　請合藥　別四円特二円並一円
にせドラッグあり　有田ドラッグにて [illegible]

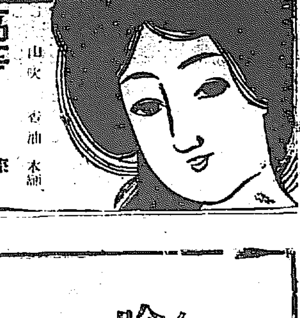
淋病梅毒は治療困難とせし梅毒藥主藥は[illegible]內服藥さし醫藥學上最有効と確定し
歐米醫科大學
帝國醫科大學
病院等にて實驗證明せる高貴藥なる事を保證す諸君が前途の證言に進へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す
あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來診あれ
朝鮮專賣所
京城南大門外
長電話二五六七番 振替京城四六七番
同黃金町電車通
同鍾路十字街
龍山三角[illegible]
木浦榮町
鎭南浦三和町
咸興本町二丁目
忠南太田面
全州高砂町八八
釜山辨天町二
元山本町二
仁川宮町二
馬山都町一
羅南生駒町
新義州常盤町五
群山東榮町
平壤郵便局前
大邱弓町停車場通
晉州大安洞
甘浦港
慶南統營面



◎小男も大男となる

日本政府特許局の登錄を受けた新發明身長器は全身の骨と骨との間の軟骨を伸長せしめ男女共自宅で苦痛なく手輕に僅の日數で背が高くなり姿勢も正しくなる公益を圖り希望者へは器械の伸びを[illegible]ハガキで御照會あれば[illegible]
無料で
東京日本橋入船町一丁目　器械療法所

高等香油 チエリーオイル
さつぱりとして香氣よく艶を出す
定價一瓶卅錢五十錢壹圓
東京小石川 高橋初次郎商店 振替東京一〇一九三二番
山吹香油本舗



痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三二電話長二一〇二番

(兒童保健相談所)
イケダ小兒內科病院
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目電話(病室)二三四番(自宅)三〇四番
院長　池田
副院長　久保田

本店　平壤
株式會社　大同銀行
頭取　横山直樹
鎭南浦支店
平壤府鷄里出張所

喰ふべき
キリンビール
麥酒の味と養は
「ゴク」より來る

發賣元
株式會社　明治屋

移轉廣告
今回業務擴張ノ爲メ榮町二丁目ノ一舊伊藤合名會社跡ニ移轉シ[illegible]各位ノ御用命ニ應ズ可ク候間倍舊ノ御引立程伏而奉願候
新營業場所
釜山府榮町二丁目一番地
釜山驛前電車通リ北ニ約二丁東側角
弘中商會
電話長九、三九番　振替京城七四〇九番
電氣諸機械器具原動機及工業用品販賣並ニ製作修理工事設計監督請負

家庭和樂の泉

樂しき家庭の晩餐に或は心をきなき友の訪れの接待に老幼男女何れにも美味にして滋養に富める此純良白葡萄酒トミホワイトポートの一瓶は必ず常備すべき家庭和樂の源泉なり、是非々々御愛用を祈る

高級甘味白葡萄酒
トミホワイトポート
全國一流藥店にて販賣す

日本ブドウ酒株式會社釀造
東京事務所　東京市芝區田村町三十三番地　電話芝二八六一番
本社工場　神奈川縣鎌倉郡戸塚町　電話戸塚三五番
葡萄園工場　山梨縣北巨摩郡登美村
代理店　大阪　小西商店洋酒部
朝鮮特約店　京城府　辻本商店
仁川　井上商店
釜山府　富鉱商會